照時代であった、配して右疑派事件により、肥田事件を除く) 観撃された者の製賞に今日派とした疑 賦で あり、政友會名士の検事局に引致さる」もの類々

件に闘する一切の事件

政界財界の

七士多數取調

此の收賄額は 四萬圓程度か **伊勢、博多灣兩鐵事件**

訓令手交

左近司中將にも

淺草福

コロムビアオーケストラ

大觀

小觀

御

萬

するとは悪像し得なかつた。配も戦事局は新聞に 新聞に かいった

るるといはる、又博多震 強感は同線道を政府に買上の運防 文氏を通じて小川氏に運動と 大氏を通じて小川氏に運動し十萬 大他の一味策勝者の中に撤き散ら したもので小川氏に運動は寄日氏 したもので小川氏の事に関上の運防 したもので小川氏に運動と したもので小川氏の事に関とを したもので小川氏の事に関かる したもので小川氏の事に関かる したもので小川氏の事に対応される。 としたもので小川氏の事に対応される。 したもので小川氏の事に対応される。 したもので小川氏の事に対応される。 したもので小川氏の事に対応される。 したもので小川氏の事に対応される。 したもので小川氏の事に対応される。 したもので小川氏の事に対応がある。 したものでから十七萬國へ京阪鉄

中に牧められた金は五十四萬園程 春日氏が あると云はれてゐる

一切膳立

無に優勝した、之にて同驚は百七 原東市十六日愛電 | 愛螺線選出無 原東京十六日愛電 | 愛螺線選出無

りは笑はれまい。

からたちの花

ピアノ奥山貞

深 川 節

鳴動戦子連

Щ

○ 甚 句 (浪花節入) 天中軒裏月盤

洲(三枚)

三味線扇大大大

が き

紀洪堰崎つ

時東原語 開東原語 開東原語 時中尉從七位勵六等 步兵中尉從七位勵六等

天氣豫報

0

歌軍

松川静田鈴竹

1 崎田中木

『記眞』疑獄に連坐せる名士、 上より小川、藤田、堤三氏

物の名前を天隣より聴き出し當人で訪びて「お前を天隣に推撃して勘算を出し當人」 中心中(南西の風)晴、但一時臺山七年(南西の風)晴、但一時臺山大、四八 中後七、四〇 年後七、四〇 中後七、四〇 中後一、〇五

と勧誘し若汁の金を出させて離版したもので即ち援脈を林特として したもので即ち援脈を林特として を動誘し若汁の金を出させて離版 かつた

たものであり此等の金は大して正 東京、大阪、京都等の貴金藤メダ ル商を巧に説き運動機を捲き上げ たものであり此等の金は大して正

あたが、此方には幾に手が及ばな 前大官にも疑惑の目が投げられて

贈與だこて 買勳否認

堤清大、藤田瀬一氏等は戦事の取 職に難して金は出したがそれは脈が 章を質はんとする特殊の目的に出 たちのでなく年来の交觸から與っ さらである、殊に堤清六氏の如きを持つて居らぬと力み返つてゐる たものであり決して具體的の目的

養蠶か

らめ

節

盛岡藝妓連申 出雲陽奴

安

來

節

義士の本懐(二枚) 田中

旭樹

であり天岡を中心に之が關係者と 第二の贈協に依る純乎たる貿別事

種に詐取

の方面にかけては名うての猛者であった鳥めに生間の掛別には随分 無練巧妙なものがあり。金があり 無練巧妙なものがあり。金があり

東に際し多数の受動者及び大體記 会章等の側下場あるを見込み長島 派一の者が星年松氏等を説いて日本
脈章株式會社を創設し此會社に
本願章株式會社を創設し此會社に

て居り天岡の手には殆ど一部入つ く長島、原口、鴫原等の手に入つ く長島、原口、鴫原等の手に入つ

て居るに過ぎぬらしい

贈賄十萬圓內外

されてゐた程であり而も海原はそ 一切は此等一味の手に依って左右

財界の有力者から

の大物一、二が今にも召喚される 小の掛つてゐる、此他にも實業媒 しては堤、藤田、桜田、脳澤等が

職に於て控職受職と決してある人 特は第二の愛職事件と相關職して 居るものであり其域界が判断して 居の即ち海原、長島等は既に内 であり其域界が判断して

金を捲き上げてゐたもので影響等

るといはれてゐる

なり職章疑獄事件は以上の範囲をかの機に傷へられたが沙汰止みと

以て一段落となったものであるが

檢擧打切りの形

藤田勅選の收容後

主なる被告の氏名

九月十三日收容十一月廿一日保釋 七月二十三日收

があるか、買勵などの必要勵等三を貰つたとて何が不

質測に在ることを否認してゐる と非常な権権を以て贈興の目的の

大岡 一番大物は東京商工会議所會観射を自由したのと演覧であったよめる 歌歌戦 藤田職一氏であるが、同氏 同月十一日には縁放されたのである 歌歌戦 藤されて居り其場がに太平洋会議 此大物の収調べと共に新に賣物事体に大物の収割べと共に新に賣物事体に大物の収割べと共に新に賣物事体の のる 一番大物は東京商工会議所會観射を自由したのと演覧であったよめ は 一番大物は東京商工会議所會観射を自由したのと演覧であったよめ 本が被撃さるべしと覚慮されたに たが破撃さるべしと覚慮されたに たが破撃さるべしと覚慮されたに たが破撃さるべしと覚慮されたに たが破撃さるべしと覚慮されたに たがない ある しょう はい かい はらず其事なく事件は打切 間

たに過ぎず其中数日間強制應分に本件に関し対照べを受けたものが本件に関し対照べを受けたものが

會代職士井出業三郎氏を初め二三

らしい人々

の形となった。

宗政家、数官家丈でもしつかりし 持ちならぬ世の中、せめて墜者、 持ちならぬ世の中、せめて墜者、 制設職正より政界の暗黒面への動意事件に端を被して疑獄、兵中國民注視の重點は 就容田艦乗組將校連の大詐欺、 入して日本の富の上に非常な質白分は多年北洋漁業に努力し年 賣發別特 楚筑 置前 ソング みなと行進曲 オーケストラジャス みなと行進曲 コロムビア 地庄内なばこ節唄石前側岡 松竹映画劇と其の唄

胸下に田焚

《小

火 明 新富町

きんしゆく しゆく

節

伶明晉

みなと行進曲 クインテット

本の職童な取職に難しても決して である 本の職童な取職に難しても決して と云はれ同氏は腰令賊 及び小院 と云はれ 密山の勞農軍が 穆稜襲撃を計畫

上と云はれて居たのが窓に小川氏に関を及ばすことはあるまい。 及び小川前線相の收容となつたのと云はれて居たのが窓に小川氏に

廿五日以來偵察飛行 +

月新譜

(十一月二十四日發賣)

節減の御沙汰、畏ききわみ。 ▲銭里千氏(交通銀行大連支店長) 同上々海へ 軍見磐團將校七名を引率同上青 島へ ▲鈴木格三郎氏(青島商紫曾騰所會頭)二十六日出帆奉天丸にて 0 **筝**山 曲流 阻末 子守唄 コロムビアオーケー 新居 富

特別發賣 歌 浪花節安中草三郎鼈甲齊虎丸 養太夫 新口村(一枚) 三味線豐澤新左衛門 堕ちたる天女」(記数 菊 蝶母の人は特徴歌曲の日やす子 濱 市 歌 本横小學校生徒 金 特赛 山田耕作

歌舞伎座十二月興行の右大歌劇は目下特別優 3 D ムビ

ル、七階を食営、酒場、

庫とし、

二年三合五分、

店舗、二階を臓器師、居事、三階をボーイ室、浴室、物體とし四階、五階、大階をホテ高さ百入尺、工費十六萬圓として再出願に及んだのである、使用の目的は地下室を含

常局の許可が下りな

地方へ移隊したところ、早速献金を開家の方針決定し直ちにこれをところ、早速献金

の総金があつた。なほ浦鉄社員会の総金があつた。なほ浦鉄社員会会があった。なほ浦鉄社員会会があった。なほ浦鉄社員会会のであった。なほ浦鉄社員会会のであった。

◇一全滿女子籠球選手權大會

來月一日神明高女で

大沙河口署へ収押方を願山た ち最近に至り天津方蔵に赴いて居 ることが判明したので姉シゲは廿 なことが判明したので姉シゲは廿

験校十名、下土卒二十名に避する

支那飲合店に

拳銃强盜

見込みである

昨一四日を一城實に示さんと力が、東田・

ーチにこれまた益々自信の程を選 氏、端生は阿山神論、伊藤氏のコ

取り押へ願ひの中内沙河家出した妹の市内沙河

取り押へ願ひ 口凹町藤 【韓山特電二十六日、】入卦藤三 これけ需要増加を見越して當難取り押へ願ひ 口凹町藤 【韓山特電二十六日、】入卦藤三 これけ需要増加を見越して當難

建つだけたつたが

便はれぬ天滿ビル

設計の變更未だに許可されず

願書は關東廳各課を旅行中

兩鐵社員會員

献金の

魁け

開原、遼陽、甲進會から

一千百九十七圓卅七錢也を

とも非常な接触となるであらう、

意氣込み物凄く

接戦を豫想

◇…依然 として鬱態の掛七 ケ月經た今日その成績如何と見

うる機動告したが、その後

電点 中央 の で、 一学が、 一 恐懼感激してゐる 並に島族費の節減を維沙汰あらせられた事は今回が初めてにて侍徒長以下何れも聖旨の有職さに

史に効きめ 大連三市場の現金賣り 掛り七分に現金三分の有様 な

◇…理?雇 通り直ちに現金 生高女B組=審判・ 営市場ではさら C組=郷判黒田、大・ 営市場ではさら C組=郷判黒田、大・ C組=郷判黒田、大・ のしきたりを持つ C組=郷判黒田、大・ 近く具體的に協議

◇…理室 通り直ちに現金をする本では無いまれる。 としては無論それを希望してるますがそれでは麻竇が出來ませんいづれ近日組合員の集會を催して具體業に就き協議しますがよい、沙河口市場では現在までの掛竇県約日本のと申合せたさうですが、これとでも決して實行されてゐないとでも決して實行されてゐないとでも決して實行されてゐない。 (自正午)▲小勝職審判黒田、小(自下前十一時)▲神明高女A組(2)の勝者=審判小池、田島

殊に操太夫勝簸師の一行は、市村 その鑑 出し市村座や歌舞伎座の方配より非常に期待されてあるが 居など見るより、江戸狂言の味をで開演する名流 磐津瀬葵會は各 達だけに、その出し物も下手などの開演する名流 磐津瀬葵會は各 達だけに、その出し物も下手など明二十七日午後七時より歌舞伎座 座で頻五郎の地方を動めてゐた人明二十七日午後七時より歌舞伎座 惜別畵展

谷山知生氏

あすから三日間

在福七年満州人に親になった谷山知生氏は以前で展でしたとがあるが、 今年の帝展に久しぶ

りに出品し入選したのを機會に底々中央高速に進出すべく大連を表るととなり、情別展覽會を廿七八九の三日間三越、開催するととなつた。今春伊豆の大島や信州の山岳を描いた改選に、大連でとなつた。今春伊豆の大島や信州の山岳を描いた改選に、大連で描いた未被表の作品を合せ約五十匹を陳列するといふ『寫眞は谷山知生氏作大島の女』 一三越でひらく



時局に鑑み皇室費並に皇族費の

減を御沙汰

至尊

を垂

供 職等 で 解釈 方面の申込料到し がよく、既に大連樹番、逢坂町、 がよく、既に大連樹番、逢坂町、 一般 髪がとさせるであらら

然の窓氏で事務所を電影皮等報大連支配内

七時甲まで取職を続けて影響けた

努力し同業者の共同機器を計り同時に収

運轉手の玉子

八力車と衝突

乘合バス運轉

、午後各一國とし台山屯は十分なつた、當分のうち龍ケ隅は午月五日よりバスを開通すること 可を得たのでいよく、來る十 世組みで華やかな舞歌を見せる何れにしてもこんな離離れは一寸 簡は以し二十七日限りの事であるから希望の方は此の 然後で置き 失はぬ線本紙刷込 が時間がか利用して一学の清遊を

収容さる

山手急鐵事件

二十六日午前十一時十八分ごろ大連撃隊を負む車大部間では、一十六日午前十一時十八分ごろ大連撃隊がある。 本書 一十六日午前十一時十八分ごろ大地球隊を負むする。 本書 と では、 大田 は いっぱい は いっぱい

瓜田副社長

佐藤、黒田三椒事は二十五日午後郷の太田郡村長並に一條監査役取場のため響観城に出張した石郷跡に出張した石郷跡に出張した石郷跡に

黒田三檢事は二十五日午後

連鎖商店

0

を強て常局に出願中であつたところべく沙河口、同地間の乗合バスるべく沙河口、同地間の乗合バスるがは、同地間の乗合バス

來月五日に延期

旅大官民三百名を招待して

下旬に犬々的披露宴

試みられたい【寫『は操太夫】 龍ケ岡沙河口間

▲式三番は曾つて中村鶴綾が各派の三番叟のみを集めて、三番曽 の三番叟のみを集めて、三番曽 が劇評家から第一位と許され常 整津の許しものとして非常に喧 整津の許しものとして非常に喧 を成心させたほど同師の得意え せぬと謙遜してるるが、家元式 佐を感心させたほど同師の得意と とするものである、これけ當地 とするものである。これけ當地 も各派の師匠連が非常に注

味をその儘に

出物、顔を揃へあす開演の

名流常磐津演奏會

店は十二月五日に延期された、漁定通り進捗せず

大連派遣中隊演習

しこれも、原店舗のみで全部開店

野外教練なよび演習を施行すると
日午前九時から午後五時まで沙河のから大連運動場附近に於て中陸がある大連運動場所がに於て中陸がある。

扶桑園及び常線座が十

メしく一覧に蒸開すべく工事を 日から蔵器大原出しを目がけて

ドの連鎖所店は十二月

長低價格は一萬六千四百五十四日

する意味で明春花の候を

設置反對

商店側の策動

辯護士

藤

金州の購買會

肌空母艦 能登呂に

仏掛の詐欺發覺

將校十名、下士卒二十名が關係

犯行二ケ年に亘る



奸商を驅逐し 販路を擴 大連 のゴム靴商が

各販賣店とも仕入値改以下の破棒ける値段は近時非常に低落し今中はる値段は近時非常に低落し今中 護謨組合を組織 妙なる方法にて繋だしく満男一部なく近時ずる靴類が某方配より巧

はが者が るに物らず取引者相互間の連絡であるに物らず取引者相互間の連絡である地位を示さんとする有線である。 日本はり支那に輸出する数も近年 される結果らしい

これけ需要増加を見越して當業 にて殆ど投げ費りの状態である

易の愛護を阻害すると云ふ見地か等を來し折角有器鼬される日支質 競争、粗製品の入荷、附面の出現 等と来し所的有器観される日支質の競争、粗製品の入荷、が前の出現統一の爲め一層商品の過剰、自由 山縣庄太郎、副組合長宇津木殿吉連線調組合が組織された、役員の連線調組合が組織された、役員の 大連市長石、質太郎および会談石、大連市長石、質太郎および会談石、大連市長石、資太郎および会談石、大連市長石、領太郎および会談石、大連市長石、銀票の製賣を申職した、銀賣場所は地方法院民事部した、銀賣場所は地方法院民事部した、銀賣場所は地方法院民事部した、銀賣場所は地方法院民事部した。銀賣場とは十二月十日午前九時、鉄

ラヂュー ム温泉

競賣に決定

左の如し はるびん丸乘客に門司

牛均乳質

御贈答に牛乳券を御奬め致します

西村

滿

洲牧

つて非常に周章狼狽して国中商人職に取って青天の歌 話 4309 4702 沙河09433 夜前用3628

引越荷物一般貨物 呼電話八九〇四番

展開生前摩知器育に勝震石効無く今朝二時長所線病院に入院加療中

事務所 大連 東拓横電語二一八〇一番地大連市近江町三十八番地 市队龍臺一番地

自

の 濱横 は 花鉄 る 限 に 丸 金 (屋郵 美 博 定) 地番七回丁一頭伸節 区 中時 濱横 (パ 河 の 前 と は 京 原 (本 定) .

摩庵は御食の留で各御家庭にぜひ御入用の品で、 「東地の御注文は金州驛前當出張所へ 「東地の御注文は金州驛前當出張所へ 「東地の御注文は金州驛前當出張所へ 「東地の御注文は金州驛前當出張所へ 「東地の御注文は金州驛前當出張所へ 「東地の御注文は金州驛前當出張所へ 「東地の御注文は金州驛前當出張所へ

電四六四八

美味な金州澤庵販賣

直逸獨

ーケスの段値格破るざさ許を隨迫の店他 り通年例は靴トーケスの特獨るな比無牢堅

******* ********* 近日開店

菅舎は當地名流婦人の集りであります其近作品の發表谷山氏は本年も帝展に入選前途帰望せられて居ります

が、本年十月三十一日に至り急に設計の變更を爲し更に一階と屋階とを建て増し地上等延坪六百六十十分で、最初の設計は地下室を百二坪四合五円とし、地上大階と總延坪五百四十三坪であつたまだ使用出來ない狀態にある、同ビルは職本昇平氏が昨年八月十一日常局の觀可を得、工事に取りかまだ使用出來ない狀態にある、同ビルは職本昇平氏が昨年八月十一日常局の觀可を得、工事に取りかまつたもので、最初の設計は地下室を百二坪四合五円とし、地上大階と總延坪五百四十三坪であつた大連常盤棚交叉監の一角に近代建築のシンボルとして中空高く築へてゐス際天樓、縊臭の美を誇る天大連常盤棚交叉監の一角に近代建築のシンボルとして中空高く築へてゐス際天樓、縊臭の美を誇る天大連常盤棚交叉監の一角に近代建築のシンボルとして中空高く築へてゐス際天樓、縊臭の美を誇る天

福して漫郷生産品の唯一の販路即 英本側の瓢髪に自ら限度あること 英本側の瓢髪に自ら限度あること

九二七年

一〇九六%%

九二八年

即ち殿前を一〇〇と

て指数を示

神脈 機前一四つ、〇〇〇順 一九二七年 三三、〇〇〇順 一九二七年 三三、〇〇〇順

◆…素より吾人は市場の表別 むにあらず只莫ったる樂副 数本的振典を飾らざる常事

一五五五萬 一五五萬 一五五萬 一五五萬 一五五萬

國原料輸入數量

芸雑な経

進むべき道

大豆

0

英國油房の衰兆

近況(展前)

歐洲諸國油房の

CED

獨逸は著しく被展

四三二〇、〇〇〇個四三二〇、〇〇〇個四三八、〇〇〇個

おりになく 関東感では直ち 地だしき予信であるとて、支那 が放査が最近関係者間の問題

無檢査は不公平

關東州沿岸漁業の

許可を取消せとの議起る

日

支那漁船

内部不統一の結果か

目さる

共倒れを惧れ中止か

寸販賣戦

日米更に下落

十錢乃至州錢

になったとある、

瑞典側支那聯合に加入を申込

十錢安

大通米数=業組合では廿五日白米 小賣値標準を左の通り競表したが 一銭が至三十銭安である(一叭は 一銭が至三十銭安である(一叭は 一銭が至三十銭安である(一叭は

加藤市務更退生

一世が映員の儘管くこととなった

一世が映員の儘管くこととなった

一世が映員の儘管くこととなった

豆 粕 二一九〇 二一九〇 田來高 四萬枚 四三〇〇 四東 四三〇〇 四三〇〇 四三〇〇 四三〇〇 四三〇〇 四來高 四三〇〇四十來高 四三〇〇四十次 高榮 三四四七章 十六章

菌錠





作の記述をした自然をの挑込み「自地監理をした自然をの挑談者を開発した自然をの挑込み「自地監理をした自然をの挑込み「自然をの挑込み」自然をの挑込み」と答 民を幸福ならしむる事業所至制度へて居る、是れによって見ると農 清 壮 本 が却つて震いかかせ、たつて居る 変色んな感じが種々の名目を附し で貯金を装飾するので農民け偕金 では金を装飾するので農民け偕金

教抗し來つたが今日に至つては 他國には愛り出さないと

オンコーナル 根 マンコーナル 根 ラーナル 根 コーナル 根

中間 (土) 月限 (土) 月 (土) 日 (土) 日

前 印晶水

大阪府月月月月月月日

信濃 又非難 買價が高くてまちくんだと 市場

満洲の銀行

内地に追随

大型工

段に泣かせ

しては改めて申合せなどを行はぬ

經濟會議 米國の景氣は

本官憲は其の検査を張ふることが出來ない 大那には 自鰻の船舶検 を機関があつて(大連にも検査 養機関があつて(大連にも検査 機関があって(大連にも検査 機関があって(大連にも検査 ではどうしては日本漁業を許可 して居る支票漁船のみ検査を受け して居る支票漁船のみ検査を許可 して居る支票漁船のみ検査を所 で、若し検査を受けるとは何と言つても で、若し検査を受けるとは何と言つても で、若し検査を受けるとなる。 とを唯一の條件とすべきであっ とと唯一の條件とすべきであっ で、若し検査を受けるとであって とと唯一の條件とすべきであった。 ととなるには日本漁船と で、若し検査を受けるといるに の様規則を必要とするといるに 大祭で、宋殿りば政府は来年度(七次年)の形式により選がに職員を要され二月の形式により選がに職当を乗る十二月の形式により選がに職当を乗る十二月の形式により選がに職当を乗る十二月の形式により選がに職当を連合したものである。これも羨ましいところを示したものである。は政政に監督を通過せた。ところを示したものである。は政政に監督と通過せた。長官メロン氏したものである。は政政に監督のあるところを示したものである。は政政に監督と通過である。は政政には所得税の職滅を受める。
ところを示したものである。は政政には「アメリカ政政府は大学で、安康がは所得税の職滅を受める。
ところを記述したものである。は政政のには、「アメリカ政政府は、「アメリカ政政府は、「アメリカ政政府」と述べてある。

「本人」 五五五

二九年六月)のアメリカ政府の所 特別收入は二十三億三千百十萬 L 千八百二十六ドルで、前年度に比。

取締り

語

東に今一つ人氣を強くするものがある。それは大統領フーヴァー氏が去る十五日新聞記者との定例會見で會表したものでアメリカの建則を強力により、農業の競展、農業の助成等に関し官が 經濟互頭會議

保證 準備 備 額

備 哭、全、全國金

鮮銀券發行高

るものは距脈で、椰子油、棕梠質を脱的と比較し殆ど變化を認めざる。 漫經 策する者なきにしもあらず…… 越だ怪しからんと云記整語を流布し人心を惑はし一擧に利益を得んと靈記整語を流布し人心を惑はし一擧に利益を得んと靈記を解禁は火年一月十一日、この機會に乗じ種々の流

ふので擔ぎ出したはこのマスク 哪子油、棕梠質 ひる主要條件を爲すものにして、 と變化を認めざ は國内に於ける工薬を脱略ならしと

シ市場が寂しるのは必然であ が取り、これ一番が寂しるのは必然であ ので取居は減少すべし

四町本京東

內區局里富縣梨山 會商產物梨山

30

整介 答言

29

はかり、少年の戦に

一名フランス帽

答案送り先…

三字を以

貲係

戀こ剣

士(金属)

子供男女ヲ問ハズ

前後

廖

館

大日活の開館が延びたので一寸段になって一寸段になって一寸段になって一寸段になって一寸段になって一寸段になって、一寸段になって、一寸段になって、一寸段になって、一寸段になって、一寸段になって、一寸段になって、

◆ 乗合船 今秋の大機選營會で出した物を操太夫が仕込んだ人達 が繋潰するといふので興味の中が繋潰するといふので興味の中心となつてゐる 花柳館 唇が腫復で特別出演し相方は淡 月の喜久江で地方は常望津の師 月の喜久江で地方は常望津の師 一手神のあるおせん、小花二一葉 おが しょうる おところを大機で既に おおり は かん いんだん しゅうか 出演する

展で 機 ない と同じやう るのと同じやう を関係など 最終が

でする。
「た」、ようござんすとも、では
「た」、ようござんすとも、では
一番お像授申上げるかな」
曹大振のやうな離色をした襲丸
た、手に撥を握り並る。
た、手に撥を握らせる。
のは流石に誤くなつて酸が零

は 環太夫に勝勝の三味家を掘へて表 南らしい期帯を以て迎へられてる る大連常野津操館主催本記後援の 大の興味を襲つて必るが、 大の興味を襲つてあるが、 を表式三番。 策蔽の渡し物で殊に常 警書して、 を設定の関係を以て迎へられてる で多 大の興味を襲つてある。

なんかに樹酸はない。

とされ歌舞伎界で折紙 二番は各流のうちでも でまない。

名

村蓉子嬢の

一十七日より

國天七第識名司總田沖亦形用 廿五六日 館

懸の行方(と)

うだ邦公と呼ぶことにじよう。邦 さんだのい」な――お京。お前隣 にあるんだから数へてやれっ太数

西に演動

(181)

是

大好帮 日延

由

案

々双向ひやがる。ちゃ

味ある

農村へ珍らしい記

とい福音

のほこれが始め



なんとよく似て

としては上品

原作 長谷川伸

松井千枝子追悼記念映畵 苦樂所獻 里見弴原作

一十五日より

大強衛的

多情佛心姉妹篇

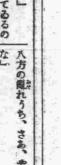
竹

栗島澄子、岩田祐吉主演 藤野秀夫、八雲惠美子 重宗 為監督

おして云つた。 は、生ったらどうだ」 が、形いから生らないのだちうと な、形いから生らないのだちうと ないのだちうと はったらしく、神十郎が不線域な はをして云つた。

一丸少年が、少女子枝の腹へ指 でくれた所へ邦真は腱を入れた。 てくれた所へ邦真は腱を入れた。

第二目の一般的 ライオン水道解 で外出の時間宅の時食事の前後 中汚物を清潔にして窓間の雑飲



さあ、やつてみ

らめエな、お前さんは彼りめエな、お前さんは彼

をつくりつ」あるが本十一月に入れてまた一週間大人が譲き前週も「戦 人でまた一週間大人が譲きお祝ひを 人でまた一週間大人が譲きお祝ひを 大でまた一週間横けば窓々大通吹 入でまた一週間横げば窓々大通吹



でない。 を課法として、ドクトル。 を記述として、ドクトル。 を記述となる を記述とる を記述とる を記述とる。 を記述とる。 を記述とる。 を記述とる。 を記述と、今までの独法と異り手。 を記述とる。 をこと、 を記述とる。 を記述を、 を記述とる。 を記述とる。 を記述とる。 を記述を、 を記述とる。 を記述とる。 を記述とる。 を記述とる。 を記述を、 を記述を、 を記述を、 を記述を、 を記述を、 を記述 特許凌式吸癒療法



錢 券







封廿七日 愛の目曜 演

舘

河津清三郎主演·南 光明特別共演 演 光明特別共演

十三日

公開

团

日活 作特超ツスチーア・ドッテイナユ共穣ンルホ・ラミカ主アモリバ・ンョジ見樂快の世一品作督監氏ーライテ・ムサ崎氏ムイハルオウ・スキル演アモリバ・ンョジ見樂快の世一

Ш

大河内傳大郎二役主演の

白き薔

高聲の稱歎讚絕だた所るたい!よ見を身現のアモリバるたし轉飜りる去過の説傳





答案用紙と

百六

貳等

參等

五等

四等

壹等

(三十匁巡二銭) 第度切手を貼つて お出し下さい

別特

賞重 参等レ

四等石 **煮等** 宣等 廿金蒲鉾型指環 意個宛參拾名 (関東方面) 平尾 賛 平 商 店 懸賞係 レート進物國亞國党個宛貳百名 五 鹼 一十石鹼 領六治縣 堂個宛 五百名 容器で属す發意個宛四面でる名 Ŧ 名(金藏千六百五拾四團)

特別二重賞品を副賞として護宝1 特別二重賞品を副賞として護宝の上左のへは前記の賞品の外に再抽籤の上左のへは前記の賞品の外に再抽籤の上左の

計六萬六百五拾名(金至岩煌画)

愛用者 金質 金五百圓約二次 金五千 Ŧ 園 知信拾錢壺個宛 五萬名

金七百七拾五圓 岡五拾五鐘臺闢宛 五百名 金 五 百 圓 五國祭臺枚宛 壹百名 優待賞品 園 世 鏡 豊 個 宛 壹萬名 五拾名

も多くなる 4 懸尚

П

さらい面

人で何枚でも出せます

當り

數

は日来る

も田来る

(1) お父様とお母様とお婦様とお母はではなりますが一番になりますが一週間ではなりますが一週間ではなりますがしまったのアレルメに何が一番がある。

(3) 黄色と赤色とをまぜたら何色になりますが

愛

用

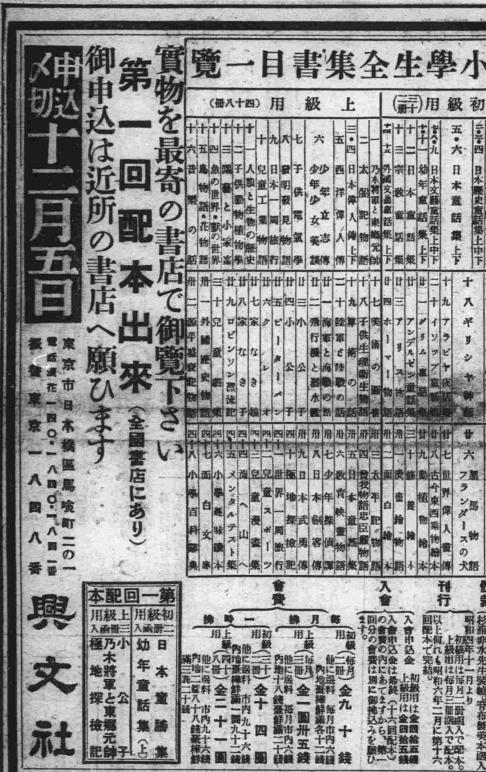
に用ぐるが中、に円歯ごう を をのアレルメに をのアレルメに を のアレルメに

小瓶、中瓶、大瓶、 大きい程お徳用

用。陳南唐、仁思の体温

本に英名を確かせた川路器院の親は後歌の人では を自見 を日見 を日見 を日見 を日見 をして、 の歌音を挟げ たといふ。こ たといふ。こ れが彼の心を れが彼の心を がして後目の 作して後日の 作して後日の ◎親の拳固は愛でかたまる(和語)。

仁丹金言小話



寬

主古 主 主 人滑讀洒 生士ナルスニー

方法 (本。いづれか一方を御申込も可。 一方法 (本。いづれか一方を御申込も可。 一方法 (本。いづれか一方を御申込も可。 一方を御申込も可。 会費、経金一圓七十銭(毎月一)会会十二歳の他に甲乙名権共一冊につる。 会会十二歳の一回七十銭(毎月一) 回一第 「甲種中込者は、入會金五十一銭 一員の権利金にして、全等に創留 日は、この各入金金は、豫約會 一員の権利金にして、全等に創留 本 配 (元種) 怪談名作集

覆刻。弊 棉。在全文 全畵。大集成

111

石濱

省略 50

横小 野 井木 大油 共同等

11 8 8 1 1 横小髓樂事 除孝**盟** 杨 切

BEHRIS十五價定 社造改町下海愛阿芝富東

望台

惟人 青野 雜景 季吉

土方

成美

良讓

回顧と展望……

萨批刊新

說小 靠 篇 長 系 說 小 点 說 小 蓋 說 小 素 說 小 基 漢 大 素 海 木 上 素 數

豐島與志雄 里見 終る力を傾けた七十枚 平林たい子 読歌を上る迄の年間記



御注文品の御品 秋冬の新 維紗地の 地着荷 新

深尾須磨子 德富猪一郎 「日に因む重義保き締物にの監 武者小質篤 中本たか子 知行 刨療治新4 育 軟 樂坐門紅 定 一般に 的効果に就ての 勝族

月末こ 相勇退を決意 首相 歸京を待ち

【ハルピン特電二十六日發】 小三

張行政長官が

廣東軍飛行機で

梧州攻撃を開始

北海鐵道の買收失敗が

四私鐵道疑獄を誘致

北鐵運動費三

萬圓の補塡に

廣西軍討伐を聲明し

勞農軍に訓

保護学明

(=)

首相が大阪から歸京後直ちに内閣改造が行はれるものと觀測さるるが、同文相もいよ~~勇退を決意したものゝ如く、二十九日濱口『東京特電廿六日發』小橋文相の身邊について種々取沙汰されてゐ

である、然るに政友會並に其一である、事既に茲に至るが如きば其心事の阿劣なる慣に唾棄すべきである。事既に茲に至る、哲人は司法當局が權威ある方法を以て一日も早く其事態を明白にせんことを望む

越後鐵道疑獄に 閣議で重大な協議

開會中に文拓兩相が 郎下に に出て密議

、綱紀庫正は吾等多年の主張で 神に服し飽くまで之を乳弾せん 神に服し飽くまで之を乳弾せん ととを渇むものである

スペルショ軍は支那軍が融意を持 コペルショ軍は支那軍が融意を持 ロシャ人を操縦するならば際澤軍 は自織上甲狀を織けるのみである と各軍」1116でした

支那軍全く戦意なり

前線を放棄後退

興安嶺線に集結困難

勞農軍の前哨海拉爾西方に

口總理を官邸に説問し某閣僚の問題につき協議するところあつた局長、野村、大麻兩政務官を招き何事か密議を凝らしてゐた、ま

文も受けぬ ع

小橋文相

來ない

民政黨の申合せ

反對黨の策動に關し

担当宣傳せる虚構の陰謀でることは懸々として指摘すべき確乎 たる事質がある 本に關し國家安危の鼓る」とこ 方にして我國民は墨國一致滅派 の異同を間はず我國の合理的主

勞農軍は完全に

の條件で体践を動告し減州里は完 全に劈農軍の手に歸した、緊急性 全に劈農軍の手に歸した、緊急性 日満洲里において露支雨軍三回に 領事は支那軍の武装を解除すると わたり激戦し市内不安のため田中

第三國の調停希望

體面上自發的和議躊躇

滿洲里占領 梁司令は我領事館に ペールビン二十六日發電】其の筋 のの確報に使れば去る二十日満洲 への確報に使れば去る二十日満洲 東部國境の 邦人無事 蔡氏から囘答 海拉爾の

際目ら続乗し浜拉爾織欄を破壊してハルビン特電二十六日酸温却の東野建物は支軍隊退却の

出征軍慰勞 夫人が集り 婦人協會組織

し海拉爾、滿洲里の邦人は全部無 等交渉員は八木總領事の照實に 装除経され無事なるを得たと、倘 を開除され無事なるを得たと、倘

の地方鐵道

したる

九附日に耳り小心前鏡相が辞職の置土産として免

軍縮全權に

訓令案手交

豫算交涉訓電

開東藤幹子(廿六日附) 大連第二中學校教務を爆託す 大連神明高等女學校教務を爆託す 景河 信毅 岩河 信毅

三六四一五六六 一六四一五六六 一九六六 〇下十〇

任關東州小學校訓導

山名正二

建物燒棄

氏夫人を會長となし慰問品の邪集」が中心をでしてゐる私練事件につ「所に在つて保釋を差許されず佗し北重慰緊婦人協會を組織し張學良 【東京二十六日愛電】小川前鑽相 | き小川平吉氏は今なほ市ケ谷飛粉氏夫人、萬顧際氏夫人等は今回東 | 東京二十六日愛電】小川前鑽相 | き小川平吉氏は今なほ市ケ谷飛粉氏夫人及び智主席夫人、張作相 | 収賄した小川前銭相 | ま小川で音氏は今なほ市ケ谷飛粉に表人及び智主席夫人、張作相 | 東京二十六日愛電】小川前鏡相 | き小川で音氏は今なほ市ケ谷飛粉に表大人及び智主席共人、張作相 | 東京二十六日愛電】小川前鏡相 | き小川で音には今ない方にある私練事件につ | 所に在つて保釋を差許されず佗し 政友總裁になる 運動費欲しさに

戦争の影

哈爾賓の大官續々ご避難南下 にも波及す 日本側で警備會議

南日長春を演過遊歌した大官衆族 いルピンの大官連は家族を南支方 いルピンの大官連は家族を南支方 で、大台連は家族を南支方

か族を大方る製作方

配の酸況は益々支那側に不利と

支那軍が恃む興安嶺の天嶮

職國に難し大要左の宣言書を

の内容は稼秘にされてゐる、因に蔡氏の赴奉用務は仄聞するところによれば、慶支交渉問題、東護を幣间求奉したが、直ちに北陸別取にて張壓良氏を説問し來奉中の各幹部と緊急會議を開催したが會議を開催したが會議を

祭呂兩氏急遽赴奉

態度決定を報告のためであると

不戦條約

或

態ふ

勞農の

極行動に關

高をくいつてゐるが露支會職を要求する際は充分ある

奉露和平交涉協議

たと傷へられてゐる、勢農軍今次の機種的行動により支那艦當局間には點鐵和議體漸次濃厚となりつ里を膨塊せる支那兵は廿五日海拉爾に入る筈なるが凝忠門司令は廿日滿州里に於ける醍醐にて戲死しは避鹹民啦客のため専件競生後五ヶ列車を送りたるが何れも途中にて軍隊の爲に拇留されてゐる滿州

『東京廿六日經電』政友會内閣瓦解の六月二十八。九兩日に亘り小川前鐵柏が蹄線の置土産として免験。東京北六日經電』政友會内閣瓦解の六月二十八。九兩日に亘り小川前鐵柏が蹄線の置土産として免職。東京銀道(東京)△東南電鐵(埼玉)△淡路電線(兵庫)△鶴見楽港銀道(北海道)△越上十五貫建設第一千萬圓△東大阪電軌銀道設起人田中元七外十五名、大阪府大阪市東成區森町を起土十五百萬圓△京阪神高速電鍛△奈良電線(奈良前積のものと異るもの)奈良櫻井間十二哩資本金四百年銀道(富山)△名古屋金台電銀(名古屋大津間)設起人田中元七外十五名、大阪府大阪市東成區森町を起土五百萬圓△京阪神高速電鍛△奈良電線(奈良前積のものと異るもの)奈良櫻井間十二哩資本金四百年銀道(富山)△多廖湖銀道(東京)△六甲越有馬銀道(兵庫)△大阪信貴電鍛(大阪)△旭川市街軌道(旭川)五十萬圓△多廖湖銀道(東京)△六甲越有馬銀道(兵庫)△大阪信貴電鍛(大阪)△旭川市街軌道(旭川)五十萬圓△多廖湖銀道(東京)△六甲越有馬銀道(兵庫)△大阪信貴電鍛(大阪)△旭川市街軌道(旭川)五十萬圓△多廖湖銀道(東京)△六甲越有馬銀道(兵庫)△大阪信貴電鍛(大阪)△旭川市街軌道(旭川)五十萬圓△多廖湖銀道(東京)△六甲越有馬銀道(兵庫)△大阪信貴電鍛(大阪)△旭川市街軌道(旭川)
五十萬圓△多廖湖銀道(東京)△六甲越有馬銀道(兵庫)△大阪信貴電鍛(大阪)△旭川市街軌道(旭川)
五十萬圓△多廖湖銀道(東京)△六田村市街軌道(旭川) 大英毓の裏に今度の疑獄事件を惹起する原因を含んでゐたのであるで斯く多數の私鰻に對し之を一束ねにしてペター~決裁した事は前代未聞の英齢といほれてゐるが此

首相から奏上

▲ 牛野熊 - 氏(海務局長) 十六日 人 港 瀬 九 に て 鎌 連 同 上 來 連

本学本少将 二十六日を ・ 一大日左の如く發表された ・ 一大日を ・ 一大日 ・ 一大日を 部題比不在中の事務管理につき、一【東京二十六日級電】海軍大臣財

日へルピン領事圏は八木總領事、ベンソン米國領事を代表として時が支那側は外人の生命財産は極力に対したが支那側は外人の生命財産は極力が支那側は外人の生命財産は極力 東鐵西部線の

奉派武器輸送

外人被害調査

哈大洋暴落

はは最初 ・小川氏に | 容日氏の手を標本であるが春日 で金を贈ってみたのであるが春日 氏は此金の一部を順鍛し可なりの 金をせしめ其後は膨澤氏も小川氏 金をせしめ其後は膨澤氏も小川氏

東大阪電軌を免許

日午前十時東京輝設敦質、浦鹽經

大連出張所

後 場(出來不申)

軍縮代表送別宴

昨夜首相官邸にて

は菅原商店主菅原君の經驗数を聞 志を有する者の着眼點である、私 お

ある、之は藍し獨り墨西哥國のみ 事業をクリエートし得る確的味も 事業をクリエートし得る確的味も

(42

正七年外國語學校学報後アルゼン した、君は端山縣上房職の人、大 した、君は端山縣上房職の人、大

の新しい調査振に膨脱したが、雪の新しい調査振に膨脱したが、雪の新しい調査振に膨脱したが、雪の新しい調査振に膨脱したが、雪の新しい調査振りに関する。

株し織布は幾んと選みないさらで ある、穏は職族君の際に依つてそ の新しい調査損に膨脱したが、 動されて居るやらに思はれた、更 に私はグワダラハラに於ても同型。

赤貝及銀貝印揮發油は

ドライガソリンの優秀品であります

而して之に次ぐものをウエットガソリンと申

能率の上に優秀な効果を發輝します

ドライガソリンは氣化が容易で完全燃燒を致しますか

其區別は?

揮發油の品質に種々ある事を・

大正九年 遊戲して脚藤商店に動物すること二年、就職と同時に自から進んで行商に出で、巡視の自信に大に得る所あり、大正十一年同商店を醉して獨立した、當新順、今日の繁荣を顧ら得たの。 大正十一年同商店を離して獨立した、當前の自信千圓を年内に償却し、数

排日を煽

靑島の紡績暴動事件

小作法制の整備に関する特別委 次で

は、このルビン特電二十五日及】支那による各戦線の狀況

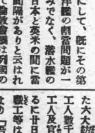
動車隊を編成し萬一

安薬内相以下七名の委員に附続し並びに同法教草類観察を提出し、

支那側發表の公報

南征雜錄

四公安分局第五職管内北山県市上 中名を は過院線に吉林省城に群人し去る 二十二日午後八時三十分頃省會第 三十二日午後八時三十分頃省會第



【青島愛】 減らく休薬を織けて居工人数千人を使役する館は支那工人及官職との接頭の結果開場せるに廿日午前十時千五百人以上のるに廿日午前十時千五百人以上のあてある紡織工等は四方支那寺院に乗り幹部とり「吾々工人の飯である紡織工」

りて保護の任に置るも支那官敷始の工作の対応にて危険である。日本

申案を残り首相に提出し三時過ぎを補場一致承認した、依つて右答

一月二十七日午後七時放送 講師大連彌生高等女學校茶谷茂 一回(第三十一週第廿六課)

AT A POST-OFFICE.

What is the postage for this letter, please? Two-pence. I wish this letter registered. What have I to

How much will this parcel be?
Is it well packed? Fifty pence.
How long does a letter take to London?
About a month.

I want to send a wire to New York. What is the charge per word? Four shillings a word. Give me a five pound postal order, please.

Asking the Way. Excuse me, which is the way to the Yamato Hotel? Straight on, and you will see it on the right. How far is it? It's about ten minutes' walk. Is there a short cut to the station?

This is the shortest way. Am I right for the wharf? No, you are quite wrong. You are going in the opposite direction. Thank you. Is it far from here? No, not very far, but you had better take a bus.

生命財産を保護

大連勞農總領事談

を開助して産低熱源をした を開助して産低を昇格しイースト線領事 は既に産低、廿三日行政長官公署 は既に産低、廿三日行政長官公署

國境各戰線狀況

では、 に略いった時後方騎絡を行ふ、 に略いった時後方騎絡を行ふ、 に略いった時後方騎絡を行ふ、 北南聯合軍は海林一帶の第二線 北南聯合軍は海林一帶の第二線

陳派遣員歸寧 東派遣員歸寧 後の謝療を受けつ、あったが願く快の 別國民政府内務部特派東北省政 資及黑龍江省に向ふ智の處既に虧 資及黑龍江省に向ふ智の處既に虧 の診療を受けつ、あったが願く快

六叠二間床間押入付 小林又七支店 提灯

千歳町十一 ナガガー ナガー

不用 品親切本位質受

讓店

(食・事務・全、東南向) 御用の方は左配へ 山縣通一八一 ・ 本 郵 船 會 計

貸衣 暴離體開

空記具 は漁港町鈴木 ライト高属館電三六八八 光薬高属館電三六八八 光薬高属館電三六八八

京記員、大連寫[[龍豊夜撮影]] 安新服の地輪有日本程覧 電話三五天四零

産婆 下鳥トミ 西公園町六九

薬及治療 療治御好みの方は

電話人二〇

曹六郊外住宅電話。

貸家 橋獅町七一上八、九、四次

会木丈太郎 電話四六九二番 能登町六七 電話三〇四九番

(可認物便感情三新)

縮全權委員

洲 H 報

女中 入用身元確實の方修養の 大中 入用身元確實の方修養の 大妻切 ・ 本政学行 女給 至急入用本人來談 食道樂 敷島町一番地 若狹屋

方に向つたので徐、李剛都書を随

特產出廻狀況

る十九日の新聞にそれが多過るるのを見ました。聖年が異なるのを見ました。聖年が異なるのを見ました。聖年が異なり、私の子供が課せられてはなく、實は私の子供が課せられてはなく、實は私の子供の誠思は宿題が多いから洩れてはなく、實は私の子供の成本素餘り良くないので、從つ不素餘り良くないので、從つの解答を出すまでの期間に捌

社員 招聘固定給支給

西山 祭職業債券公債復西山 会職月二分入掛以上名義 大連案内社 機関せずとも貸出

貨物受託休止

東北省の鐵道

敷設方針

電表店 薬子舗目扱の場所居扱の を主急譲渡し度 電話八七〇五番 ではなん性宅 性名 在 社

大連淡路町三ノ五大連淡路町三ノ五

古着 店道具高價 たじまや電六六〇二番

「本天特電二十五日配」東北交通 ない。 ででは、 は、 ででは、 ででは、 は、 ででは、 ででは、

牛乳 大連牛乳株式會社

英文 及邦文タイピスト生短期 素部浦九六北側裏 英學會

經濟的に協調し

枚贈呈し

満洲開發を希望

太平洋會議代表何れも希望

年も窓が押し設つて來たので市

町内聯合會で決定

景品を奮發して

八名連の支那人強盗押入りモーゼ 八名連の支那人強盗押入りモーゼ ル線銃を七菱を随して警託し金品を強要したが目星いものなきためを強要したが目星いものなきため 人組の强盗

昨年に比べ

るさ

二倍以



満蒙植物の採集雑話。

を見ることあり。又満洲の田舎と を見ることあり。又満洲の田舎と を見ることあり。又満洲の田舎と

ンポポ、イヌドン・ は至る所に見らる」のであるが、の旅大演路に漲ふた杏の丘は特別にないた杏の丘は特別にないた杏の丘は特別にないた杏の丘は特別にない。 で この時期が最も零編分の際な時で この時期が最も零編分の際ならず 空に知られぬ雪で降りける 空に知られぬ雪で降りける 空に知られぬ雪で降りける か実態を現出するのである。 説し

僧値があったある。 を シャと呼んである。此の樹は北米 の原産であるが満洲では奉天附近 の原産であるが満洲では奉天附近 は かり以南によく繁殖する。 被意線 は より以南によく繁殖する。 被意線

まれ盛などにその群生してある所など見ると質に見事なものであるなど見ると質に見事なものであるなはこれを感気機物にしたいと思って移植を試みたり大分よく管板でする。移植は春がよく移植した下 記念品に は本月州日を以て郷里新温へ歸順炭酸、智葉協督、在郷軍人會

安東武道大會の盛況

を慰問して盛に繁殖する。満洲に移されたら最後その土地の境に移されたら最後その土地の境

取引ある。 地域はその大量を適かに奉天地方に をで数日需要式のボロイドナーで数日需要式のボロイドサーで数日需要式のボロイドナーであるとの事である。一方大量を適かに奉天地方に をの勢力等でから炭泥を高かに奉天地方に をの勢力等でから炭泥を高大地方に をの勢力等でから炭泥を高大地方に をのりかりが泥黒幕の重度が大器で飛火し炭が時 のも近きものと脚形に表する。 との影が原格性をし をのも近きなのよのが原格性をし をした。 をしたた。 をした。

カショモギ、メマツョヒグサの如 カショモギ、メマツョヒグサの如 が夏に咲く野草で人目を引くは オホバナアザミである。整高一尺 を、薬は羽状に裂け花は大形で美 さ、薬は羽状に裂け花は大形で美 さ、薬は羽状に裂け花は大形で美

ニセアカシャ(俗名アカシャ)

の五十六萬七千百二十五順に比すと百六十一順にて、之を昨年同期と百六十一順にて、之を昨年同期

れば實に六十二萬四千六百三十六 順の増加である、而して昨年度一 中間の總輸送數量は百三十六萬噸 であるから現在の趨勢を以てすれ

扱の南行貨物

をすっ日に二、三名も風者鞭酸し 現在まで九十六名の多きに塗し又 理紅點も依然現はれ五十名に及ん でゐるので奉天譽でも之が防役に でゐるので奉天譽でも之が防役に 城内華商の 腸チブス流行 新ないが其れにしても遊典税で の時局急速に今更の如く改めて國 の時局急速に今更の如く改めて國 の時局急速に今更の如く改めて國 が定と、豹變した▲成る程三苴頭職 でと、豹變した▲成る程三苴頭職 でと、豹變した本成る程三苴頭職 でと、豹變した本成る程三苴頭職 でと、豹變した本成る程三苴頭職 でと、豹變した本成る程三苴頭職 では、一次の國職に

新嘗祭當日に

好成績を納め

排貨の打撃は少

万の各所を巡り元氣よく而も後想以 一月第一回旋商とは遠ひ非常に温かり雪無く雨なく天候には惠まれかく雪無く雨なく天候には惠まれかく雪無く雨なく天候には惠まれかく雪無く雨なく天候には惠まれかく雪無く雨からで開刊した分離各を 没庫門と通江日のみであつたが通 とは何等の打撃なく門前常に人 はであったらしいが、決庫門は流石に を以て埋られ挑覧宣應も水形に人 の有線であったのに、挑覧宣順の水が の有線であったのに、挑覧宣順の 要集する事が出来たのは良好の成 である、排貨運動のあつたのは である、排貨運動のあつたのは である、排貨運動のあったのは であったと言ひ

新郷補機クラブ内の武濱場では今新郷補機クラブ内の武濱場では今新郷有は入館費としてが年組土・後田日が年組と作わかれ、武道橋古を継続する由にて、入館が守して出場様武されたしと、新年組 千後四時より三十分間 から は 一後四時とより一時間

が高いの最も極端なりにある。 を認められるもの類似り上別談を が近に特種滋恵門の間屋祭神公司とも でるはなく、最近は奇怪にも同地 では下悉く假名)等まで出来、右 の関係を開発したの類似り上別談を が近に特種滋恵門の間屋祭神公司とも のでは、 を認められるもの類似り上別談を が近に特種滋恵門の間屋祭神公司とも のでは、 で出来、右

剣道團體戦は 市民軍勝つ

營舍起工 來年夏に竣工

れた守備中総轄取もいよ / 郷居住民間に於て永年篠朝は ▲萬國工芸會議出席員一行二十九 名 二十六日來奉同日北平へ 名 二十六日來奉同日北平へ 日哈爾賓より來奉 日哈爾賓より來奉

汽船で御旅行の事は

大連案内所

トさ

鐵倶の舊館を利用

京前の大試合と言はれた隣鍛

日午前十時よりクラブ内濱場に於て撃行せられ午前中は岘道が年組が青年組の高鑑試合、午後は柔道各で野年組の高鑑試合、午後は柔道各で野野城及鰕道有段者試合ありて午 大開原公主做等

綱(鐵營)三等小川重五等大橋與一(公主嶺)二

くい事實

泥棒炭に絡る

三人組 強盗

れ 計四日午後九時三十分類無暇千金 一枚時價四十元のものその他金換 二百五十圓のものを強誘誘訴、 一枚時價四十元のものその他金換 「第二百五十圓のものを強誘誘訴、

鬼狩成功 貌子 窩

砂風呂が出來る

一萬三千圓の工費で

2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14|| 2 | 14 の財職であった、午前九時中上館の財職であった、午前九時中上館の「大武合」の「大武会」の「大公会」の「大公会」の「大公会」の「大公会」の「大公会」の「大公会」の「大公会」の「大公会」の「大公会」の「大公会」の「大 00000 ---00 大四0六二 リリリへつ 十十十十 大六五十二 負 の電子のでは、大変流界合領があり、後頃に風情では、大変流界合領があり、後頃に風情では、 ●●●● 一一〇〇三 十十十二 七五四 十十五四 海銀道場九點 樓祭A 七點 一旦跟準優勝職 市民軍 八點 中學校 B 二點 市民軍 八點 中學校 B 二點 中學校 B 二點 〇〇〇〇〇 三二〇〇 〇六二八四 ペテチタホ 十一十 五八六二十

かであると、各地の開市九日間取ねる毎に良好の成績を得る事のは一般に知悉され今後とも回 、併し邦貨の優良にして歌 は十二月初旬には昨一ケ年の總数 三の四ヶ月を擧げて増收と云ふこ 三の四ヶ月を擧げて増收と云ふこ

大怪我

馬車ご衝突

オール 無限人の待ちきつた市内電話と約千日の炭硫電話との直通工事は極めて順際に進み、自働交換をの他局職工事は十一月末窓に完了、炭硫酸の外線工事をの他は十二月一ばいで濟み選ぐも一月十十三月一ばいで濟み選ぐも一月十

が たのは河合物繁君で内藤博士の新たのは河合物繁君で内藤博士の新について序文から始めて一章 水々事無に説明し且批評を試みた。 「「「大」ので言はぬのは定價だけ◆編を報告で言はぬのは定價だけ◆編を報告で言いる。連中が一恐慌を呈してもこうで

悪にひたり得る職であると二十五 加入管附電話開通期も左炭磯電話

局長は語つてゐた

てゐたげな

順

冬期における

兄童の倶樂部に

合計 九七、九二〇元合計 九七、九二〇元合計 九七、九二〇元 金票換算約一千三百六十週にして 銀一回に比し幾分減敗の複様はあるが、第一回に比し幾分減敗の複様はあるが、第一回に比し幾分減敗の複様はあるが、第一回に接て斯の複様はあるが、第一回は建正前であり今回 の如く平日に於て斯の複様はありのがまよく何等据覚覚して

武道大會

不動産組合の

切拔策決定

無職に於ける炭酸駿黄油は生活改善實行委員長たる水谷陽東藤地方を財長よりの通牒と全く同一歩調をも左記を政善聚総の本旨を徹底なお記を財る事と二十五日午前決定し

實業協會の骨折で

たが、総局 四十萬圓であるが、その償還期 の延長を満録に請願する一方第 二段の策としてこの上各不動産 組合員の目的を遠し得る程度の 組合員の目的を遠し得る程度の

たっ、職員相互間に於ける年末年始の野答を廃止すること。
で、職員相互間に於ける新年の別では是を廃止し適宜拜賀式、祝禮は是を廃止し適宜拜賀式、祝禮に替ふること

機能空前の大試合で入賞者は左膝頭ましく終日緊張した名質共多数出場維持び のどん底にある無職商民の唯一の のどん底にある無職商民の唯一の が最後の打開策を依拠された實業 が強急で職會長は、炭礦 であるも未だ物になら であるも未だ物になら であるもれた質素

一等官福豐治(鐵嶺道場)

武道稽古開始

近く暴露されるか

職炭問屋迄出來た

岳

城

冬期夏期兼用の

機代は馬栗が支搬ふこと」なり示 一次のであるが、治

自働式電話

月に開通

製品の賣出しをする。

生二に乗」と云ふ事を治療のモ

南ひ遂に多數の全快者が出來る 脱が出來る線になり、急に快方

1

つたのである。一前宗の歌ば女を卑しめず、女を徹底しないと、そこで他力の歌に蹴騒することに一般ないないを、そこで他力の歌に蹴騒することに一般破せる横着で初めて氣がついた。男のみが数は

(可認廣物逆聲三和)

女性から見た本願寺

親

上

際の

好養強強

0

醫者拾數本

0

者が病者に薬を泄

の有効なる事を



大は「佛歌は異な歌である。無いしてある。殊は「佛歌は異な歌である。興歌大師も物の変にない、唯も居るではないか。然るに人間の女だけない、唯も居るではないか。然るに人間の女だけない、唯も居るではないか。然るに人間の女だけない、母親がある、其母親を女なりとである。又お釋迦「震をしても、原数大師にしても男から生れたものでは、お釋迦葉も像歌大師も親不孝者である。 といふのは理由ないととである。又お釋迦「震をしてしても、解散がある、其母親を女なりとて卑しむに明けない。」

を以て動めるから一度脱んで見て はと味されるので隆楽を注射も効 がにづり、今迄の病状を誤しまし 所にづり、今迄の病状を誤しまし が、臓病は不治でないといふ事。 を前駆として際山の全快者が凝壊。 ろくまく炎に ートレースの選手

はらポートレースの選手として監禁がで、他の関係を一身に健康診断の外は一度も病氣した事なく、能つて関った事もなかった動物がないところへ職所を一段も手であたが今迄病氣の經過がないところへ職所をしてした事がの親がなる手管を受けてあたが今迄病氣の經過を表しました。その都度として監禁をした。その都度をからした。その都度をからした。その都度をからした。その都度をからした。その都度をからした。その都度をからした。その都度をからした。その都度をからした。

けぬ国」として上代より女を事んだものでない。 勝宮 我國は「岩戸職業の被より女ならでは夜の脚を本として澤土眞宗が開立せられたのである。

院病に並者

といふと、病 全快した人も 會の藥を服ん 病院に入院マ

の薬を服用せ 又病院や醫者をやめて商會の藥のみにて は醫者にかゝり服藥中、 られることが、最も安全な 病院の診療を受けつゝ商會 思化しつゝあるこごもある 院や醫者にかゝりつゝ商會 て全快した人も澤山あり、 られた方が安全である。そ あるのであるが、 で取扱つた全快者中には、 しは病狀が良いやうに見え いづれか

る全快への近道である。

時日で全快したのは初い

ルイレキのある子に注意

ある響師の製示とにより難病とか 専業所主任機の正しき指導と理解

したので動らく札幌に帯伝して楽 がいた臓、ロクマク炎と叫されま がいた臓、ログマク炎と叫されま

七貫九百といふ約二貫目も増加した で居る有様で、総の鶯め松山市で に何等の異版を認めずとの事にて 「家は真に春が來た線な悪びの内 の場合は

製治監判及び前後素を買求め股票業は城輪都否住町境取次店より特

八週間にて完全に全治しました。

切丁摩なる競響法の御製示に預り

子供の腺病質は

奇蹟的

海 全快者 藤島秀

農事にはげみ居る次第であ

百久服めば 四百匁の血が出来る

肺病、肋

理想的補血滋養素 病後、産後、一般衰弱者 膜。 心臟病者

化作用が弱くなつてる。

今日では五貫二百気となり無日元

大連但馬町

東大京阪

水

京 錦 本

る。そこで本臓寺の勢力を殺ぐために、本家康に反應を持つ者と本願寺とがあつては由々しさ

いた。 有田舎松様鑑製の有田特製のお番生書、生光」といふ小冊子を か要よりも病人自ら守る養生が 標神的にも病気が軽くなつた裸な難に百萬の味方を得た思ひがして 週間づく買求めて聞りました。

市吳

(城日家事にいそしんで居ります。 が服代徴で目下また舵艇九ケ月にて が日家事にいそしんで居ります。 さかのでは、これのでは がよくなり、これに力を得て引置けた處、不思議に二三日目より気分

玉 松城

海盆は昼島

も稱す

「有田番松鑑製」

有田音

北本町二

丁局目前

及度も続れ 育美談 加本願寺 **英七十四** 有 家康の眞宗勢カニ分策 田音松

大五六年間にば此全快者の人につき一人位のものであ 処分長い間かゝつて、

6

讃岐

天下の大問題となった良藥

した。さうかうする内に家族の者 致しましたら、主任療は御殿切に 死るとも見驚が付き兼ねる有様で 所に参り今日までの經過をお話し 東郷郷船着郷の有田ドラツケ戦艦 一次るとも見驚が付き兼ねる有様で 所に参り今日までの經過をお話し 変の有効な事を新聞にて見まして 後後の肥立思しく、その内に急に 奏れて居りました状態、よと有田 変後の肥立思しく、その内に急に 奏れて居りました状態、よと有田 も私の様子がなんだか變だ、産後 有田藥で譯なく全快 はである。 長時間にわたり養生法を敷へて下 さつたので有田特製治院剤と有田 が改素とを買求め服用いたしまし 長時間にわたり着生法を敬へて下致しましたら、主任際は御親切に

自然特の處方に依つて配合して

師病於全

快看讀出

見童のための簡易な戸外運動。 換無の徹底、スケートの出来ぬ のでは、スケートの出来ぬ

政府から、社會から、凡ての人

く事は勿論、いよいよ感くなつ く事、秋の間に十分運動してお

たなら所定の時間に五分なり十

歌響能数、戦金、日々の新既紙 動って然るべきでありませら。

家にかへるのだとおもうと、ねる これから一時間ぐらるはたらいて 窓帽子に防寒外套の徒手體操が

かの空氣が何か冷たいものに觸かれても、含んである水斑氣の一れても、含んである水斑氣の一

セント

能岳城小學校長

豆井敬

治

感心な小野さん

絶えず動いてゐるといふことだ

野液と家庭

ヒコウセン エカイーデス。 マツバリ セカイーデス。アメリカ ノ シャシン ハ セカイ イヒマス。ヒダリ ノ シャシ フ ハ ツエツベリン ヨリモ モツト オホキナ イギリスノ ヒコウセン デ ナマへ ハ アール 百一ゴウ」コレモ ロウセン デ ナマへ ハ

夏ょり秋へ、秋より多へ、この 要節の移り變りに從つて、學校 季節の移り變りに從つて、學校 ればなりません。数育の季節化 ればなりません。数育の季節化

変名の差の甚だしい満洲に在つ 実名の差の甚だしい満洲に在つ 実名の差の甚だしい満洲に在つ

ことを、父に話したら、父は

「職心な子供だなあ」

冬の教育

組織的にやりたいの活用等あくまでフットボールの活用等あくまで

B

一郎の風があるとと

して霜が降

るひまがない。それで風の强い

こかへ散歩に出かけやう。 から御飯がすんだらみんなでど た。さあ、今日はお天氣かい」

りないのでせる?

あるといふことは容氣が

変がついてゐるのを見たことが よ。一郎は夏の朝など草の張に るのではない。ひとりでに出來 空氣が何か冷いものに関れて冷 い空氣即ち水蒸氣を澤山含んだ い空氣即ち水蒸氣を澤山含んだ ると温度が下るために今までの

一郎の不思議だなあ

氣ですよ。……おや?地面がま じやうなものなんですね。

うだ、容領の中には常に水炭気を 変の出來るわけか、それはこ 一郎。では、露はどうして出來る 多く含まれそれと反動に温度が 低くなればなるほど水蒸気が少 が含まれてゐるが、卒氣の温度

がつまり霜になるわけだ。 あるだららっあの霞の凍つたの

年

人 景

よく晴れた多の日の朝である。外は霜で眞白だ。

一郎と父

郎のお父さん、今日はい」お天

四

和

してできる?

るみ

霜は

父の内地は満洲などと還つて殴か 郎っとうしてでせる。 てゐる日のやうに强い寒さを感 寒くない、そして霜の降りた朝 風で、風さへなければそんなに ずるのだが、多の満洲は風と言降りるやらな日があれば寒く感 い日が多いから、たまに霜でも へばたいてい身を切るやうな北

父の寒くても空が盛つてゐたり風 朝は寒いと言はれてゐるが滿洲 が强かったりすれば霜は置かな では霜の降りた朝は寧ろ他の日 にくらべて暖かく感ずる位だ。 ガメテヰルト [1]

他に移動してゆくから、露になほどまでに冷たくならない中に 部を水窩にしなければならない

の葉の露が多いといふのもやは ない、山の頂きよりも谷間に露 が多く、脚木の樹よりも下の方 一郎のお父さん、 少くて日陰になつたところにたい、日のあたつてゐるところは 郎。お父さん、一寸ごらんなさり風の當る關係からだ。

父。霜は氷だから日が富るとだん だん溶けていくのだい ノさん霜が降りてゐますよっ 6う七時年だね、日曜だと思

國民に示しただけでも大きな價 動員に當るに於てをやです。 校と社會が一個となつて数化総統を社會が一個となって変して政府と學

鬼足袋工業株式會社

政治も今や學校と社會とを除外 ることは出来なくなりました

ってすつかり朝寝坊をしちやつ

とかく質生活とあまり関係はな とかく質生活とあまり関係はな 此れ程までに私生活に深い影響がいと思はれ勝ちな政府の政策が

として人々の心に迫つて來てるなから叫ばれて今や大きな魅力

等度以下に下ればその露は凍つ して若しその時の窓類の温度が して若しその時の窓類の温度が くなるので除った水蒸気がその

(六)

郎の寒い日でも霜が降りてゐな い日があるのはどんなわけです ラニ ヰタンダガナア」 ラニ ヰタンダガナア」 ンヤリ ウミ ノ ウヘヲ 大チヤン ト オヂサンハ 大チャ

て霜となるわけだ。

ウヲ ユビサシナガラ サケ シテ シキリニ ムカフノ シテ シャリニ ムカフノ ウシロ ^ , ハウニ 中夕

モノガ マルテセイスキティヲ マギテノ ウミニ サツキノ マ オヨイデキルデハアリマセンカバカニシタヤウニ ユウユウト

ノタンケン (149 9 ラ ゥ

ルミチ作

呈贈代無表場相卸

みると十時代でした。宿園はできました。できあがつた時、時間を べんきやうしたので、できあがり

ことをかんがへてはがまんをして ねむたくなりましたが小野さんの

(イン新能に交流 化の二つを固持してゐます。夏 此の二つを固持してゐます。夏 の中に皮膚を十分焼きつけてお

私はすきよ

ちいさな小犬

在満児童の保健上の最大闘心事の多體り、此れを征服する事はのない。

私はすきよ

ちいさい小犬 小犬、小犬

時間は八時をうつた時はもうねむ

しやらけんめいにべんきやらした

たくなつてゐた。けれども小野さ

んのことをおもいおこして又べん

きやうしました。なんべんもう

けんかをせづに

なかよくあそべ

わんわんほえて

多の思さのひとい北欧に於ては

1

松林小県校 一三年 **後職**ふな子

童

謡

1100

既に客先から來ん多の準備にい

私は多の保健上の二大原則とし でなくて何でありませらっ

發製 賣造 名古 元 屋市 中區新榮町七丁目 各種ゴム靴、

ので、今日は溶脱をしてしまわな。 類痛をしてくることになつてゐた てあるのをみた私は、すぐ新聞を十一月一日の戦の新聞に「颱の いとねないでおこうと決心して一 といつてゐた。其の日は四年生の とりひろげてよんだ。小野さんの る取を勢り去を咳痰

店の位本様客御

を願上げま 割現の別の 服モドコ 即二オ

別誂以上の入念仕立…… と地をたつぷり使つた

御座います? お子様方の通學服として最上のもので コ仕社オ

温 へ御用命願ひます。 心御用命願ひます。

坐栗、軟膏、共に全く刺戟なく、劇甚なる疼痛及び痒感を 去り、止血、殺菌、收飲性を具備し且つ防腐作用を有する

殊に痔核、痔出血、肛門裂 創、脫肛、肛門周圍炎等



・軟膏あり 各地著名栗店に販賣す

祛痰鎭咳劑

咸胃、氣管支カタル 肺炎、百日咳、喘息 肺結核其他すべての咳嗽

液劑、粉末、錠劑、バスチル

本品を服用すれば氣管支内に ある分泌細胞の分泌流出は旺 盛となり、中に蓄積さるン痰 は稀薄となりて喀出誘發さる ンが故に咳嗽刺戟も消失し炎 症去り治癒に向ふものなりの



說明書實驗報告無代進星

發賣元 株式會社 越野義商店 大阪市道修町。東京日本橋岩附町

頭

日

大連

社

所

二月一日午前九時より蔣鐵道場に「ム大連蔣鐵道場を始める加各テー会演有政者麒麟優勝族爭郡賦は十「里議三度を擁する昨年の優勝ナー大連職道館有欧者會主候、第七回」て開始されるが、降節、大野、今大連職道館有欧者會主候、第七回」て開始されるが、降節、大野、今

割引券

常磐津演奏會

讀者割引券

若槻氏は罪にならぬ

渡邊法相から發表

差入物を

既ではセキ子夫人を始め合

か、それでも刑務所の差入は一切が、それでも刑務所の差入は一切がない、六名訪れるくらるでも

が、主人の政容されてからは見舞の日本域三十名の説問客があったるの政を言語談談、機相時代には

いらひ獄中の主人への心遣ひは並出らひ獄中の主人への心遣ひは並

建雲に就ては更に眞偽を斷定し 致する風觀は結局難とならぬら

赴潟の兩検事 片端から訊問

式は聡明の形は収らないと

疑獄事件に連坐して

暗影たゞよふ家庭

れたので二十六日皇宗親族合 の御忌れあらせられた。午前の御定めに依る賢所三殿の初

二校を新設

行支配人南部虎造。同職支配人大 所した 前十時新潟地方裁判所にて第四銀 三郎氏: 三郎氏は二十六日午後六時保製出

起訴さる

小川氏の秘書 ・はちられ訪ねる人もない、 酸父哲次郎翁は應接間の瓦斯ストープを前にして小配さらに語る 此の三十日で行政處分の司に、 酸父 明年度豫算で

校、實業補習學校及び管

小殿校補智科を二年に一年間延長 家政女學 校は從來の高等 高等女學校に入學出來以高卒者

訪れるものに一掬の涙を催させるに起る疑慮事件に連坐した不幸な家庭には暗い陰鬱な月が續きに起る疑慮事件に連坐した不幸な家庭には暗い陰鬱な月が續きに起る疑慮事件に連坐した不幸な家庭には暗い陰鬱な月が續き

電響等はである。 では、日本大学では、100mmので は何處から飛來したものか一號不敷助に努めつ」あるが、右飛行機

陸軍機墜落 田中大尉即死

龍二二三十

高島愛子嬢の婚約に

思はぬ嚴分

四十七まて獨身

てゐた疑問が

水解せぬ間は

永井氏に遣れぬ

日午前十一時 相場(特産、鍵が 特式、各地相場) 日午後三時三十分 相場(特産、 経験、各地相場) ニュース 日午後三時三十分 相場(特産、 経験、各地相場) ナラデオ

阻む事もあるまいと見られる

宏來洋行

元七六七八香

蜜柑甸問屋

皆

11

壯烈な肉彈戦

演出されん

一、ニュース 一、英語講座(第二十六牒)大連別 生高等女學校条谷茂 作、外一曲) 満磯音樂會演奏部 作、外一曲) 満磯音樂會演奏部

全滿有段者團體優勝旗爭覇戰

來月一日大連で學行

四、源氏節(四ツ谷怪談)弾語り原田しげ エ、支那唱(矢樗亭)唱干歓亭、師付王振泉 大、号ヂオ能操 初心者練習、 感練者運動

十二月五

大連最初の

・電路御利用下サ

后

十一月廿六回 四京 早?…只今一

沙河口勸商場(電二八六六番)浪速町商品館(電六三一八番)

浪速町三丁目(電五七一八番)



聞 は電話四七六七番へ

では、他等し、強烈し、登論した野腸の機能を復活して、他等し、他素さる飲食物や分泌物を排泄して胃腸内を清潔にし、大小便通を整へ、老願物楽にし、大小便通を整へ、老願物楽にし、大小便通を整へ、老願物楽にし、大小便通を整へ、老願物楽にし、大小便通を整へ、老願物楽にして情報の場質性能力が影響して病る。 ・ 一般的に影音せる駅前や商業を排除して病がは、一般的に影響を表現へ更に ・ 一般的に影音せる駅前や商業を排除 ・ 一般的に影音せる駅前や商業を排除 ・ 一般的に影音せる駅前や商業を排除 ・ 一般的に影音せる駅前とで表現へ更に ・ 一般的に影音せる駅前とで表現へ更に ・ 一般的に影音せる駅前とで表現へ更に ・ 一般的に影響を表現へ更に ・ 一般的に影響を表現を表現へ更に ・ 一般的に影響を表現を表現へ更に ・ 一般的に影響を表現を表現へ更に ・ 一般的に影響を表現を表現して病る。 大な作用を有し、たとへば胃癌の経験一帯を観覚してあらゆるが必を調節し胃カタル腸カタルは患部の経験で緊痛し胃酸過ぎ、過少はその形成を緊痛し胃酸過ぎ、過少はその分泌を調節し胃カタル腸カタルは患部の経験一帯を観覚してあらゆる分泌を調節し胃カタル腸カタルは患部の経験一帯を観覚してあらゆる分泌を調節し胃カタル腸カタルは患部の経験一帯を観覚してあらゆる 青春の元氣を養へ 松全国際店ニアリ 保温の満足 して推奨せらる キン機道…… から……養防を気 完全なる腹環状と へ進出したるパク

大にて優勝者を出し、職務者が最 に知れ、特別にトーナメント に関い、特別にトーナメント

夫人は今訪客と

庭の大きな悲鶥を顔所に見つるあ。裏調音であつた、競多の疑惑に家 有殴者五名にて組織される事に規一るるが俗出場チームは三敗以下のるるが俗出場チームは三敗以下の

れるかどう 五時半市ヶ谷州務所に敷容された語る 役太田一平、一條丈人帰氏は午後語る って涙のうちに新宿を迎へねばな

刑務所に收容

支店長募集 業務擴張の賃支店設置に付支店長 業務擴張の賃支店設置に付支店長 著狭町交番隣 たばた商店

界各國酒

DOC.

大山通

東京風菓子謹製

(はの 5 わ 見 鮮け 野漫 黒 る か 布 の 音か 巻 一 貴 か 巻 子

か名産

原都五 色

豆

東廳で政府に要求

兩汽船の就航

胃腸を强健に

の限り 付く本人の乗業の機能を無理から離い事で 融を勝すと日極めがつけば進んでなるの事 の親である結婚が養癒の前途に幸

如く、殊に氏が溝んで申立なり廣汎に事實を供述してなり廣汎に事實を供述して

事につき、微率局では或は佐佑氏 は目下間壁となってゐるもの」以 とに重大な事が在ってそれを除す べく餘獣な事を供述し事件をその

龍土町十二番地の住まひょ賣勵・前貨勵局總裁天岡直嘉氏の験布

『下國十六日東電』 映画女優の職権で家庭の娘さんとして至極地道格で家庭の娘さんとして至極地道

高島北海戦闘の愛媛愛子さん

疑惑を深む

佐竹氏の供述

翼育に就いて二十六日宮内省か 【東京二十六日**図電】孝宮様側** ら左の發表があった 〇二十五日

孝宮さま

らく大連にその姿を現はさない事

し青年重ねて來る胃腸患者よ、徒に病苦を動する勿れ、名樂タラコン意に任せて領取され、榮養は日に加はり、陰重は月に増し、元無情欲 胃腸病を根抵から腸逐するのである、見よ胃腸は鼓に膨生し実味実食

は全國の各種店にあり、一たび試みて其職債を知られよ。

横替東京二〇〇二二/電話小石川二九五大本舗 無 量 高 英 電

小学教員、京池領立大前、大日本受験研究會小学教員、「受験案内」「試験期日表」無代呂東、近より準備せよ申込次第「見本」、及師範入署希望者は本會の翻書的

防寒用品大賣出し 日特 本日限り 價品 毛糸製品

イワキ町の

ğ

毛糸

電話五七四八番

日本各地名産

うお勧めいたします。 評判の名藥 病を手軽に治す

(居ります)全懐したさの瞳狀を滲り全懐したさの瞳景に

大阪府中河内郡校岡上役・地際ごなた様に限らず遠は

健にし皮庫

を強

の健康美

一ヶ月 二・三〇

助膜には

であります、決して油脈してゐて 質に子宮病は非常に恐るべきもの ないます。

御試薬の土は全圏庄村の

のを急送す

之に對する

いねねこや本

理想の治療法

炎の如き大病を意味し命を取られ

一時押へのトンプクで無く

大湖市三河町二番地大湖市三河町二番地

宅

城嵜温泉

毛皮鞣染色

酸豊田洋行戦

色の白くない方の白粉 年ばいの方にも

コシケが止まり

夫婦仲の良いなる

籍

落附い 色の白くな 生れつき色が白いやうな白さに 上品にそして清新な… 脂肪のわる光も消に あぶら性の方やー た美しいお化粧が

産前産後と悪阻

のが自然にかくれ

出來ます

犯罪を否認

金に過ぎぬと主張

川前鐵相

中心

小正買收

いご免許

もある。小川氏は検事局に召喚収

)政友會にとりては方に受職時代であった、配して右疑獄事件により、(肥田事件を除く) 機等された者の襲武に今日で政友會を中心若くは傍彩とした疑 獄 で あり、政友會名 士の検事局に引致さるよめの頻々、朝鮮總督府に関する肥田理吉等の微職並に詐欺事件。

道株式會社に闘する

預領背任事件に闘する一切の事件

大するかも知れぬ狀態に在る

(日曜水)

主なる

被告の氏名

十月二十三日收容

代講士

→国の職章製作請負運動に務まる讀 の三つである 大體三つに分れる、即ち 一、授勵をは 一、贈賄には

である。
此法律案は衆議院は通過したが貴族院に於て大物議を惹起し民政驚形五十六議會に政府は北海道鐵道株式會社所嚴緩道外十三鐵道買收に開する法律

質は裏面に戦闘

削賞勳局總裁を

本職章及び記念章號作の御用命あるを見込み長島 一の者が屋年終氏等を設いて日本職章株式倉社を創設し此倉社に 日本職章株式倉社を創設し此倉社に 本職章株式倉社を創設し此倉社に

て居るに過ぎぬらしい

と物跡と若代の金を出させて静服とないたもので即ち援駆を材料としてしたもので即ち援駆を材料としていたものである確原。長島等は二六時中天岡の身邊につき

贈典ださて

胸に焚く火

三味線茶筒

きんしゆく節伶明音樂

域庄内おばこ節 唄

三味前期

買勳否認

堤藤田兩氏主張

されてゐた程であり而も海原はそ一切は此等一味の手に依つて左右

贈賄十萬圓內外

財界の有力者から

種に許取

さらである、殊に堤漕六氏の如きを持つて居らぬと力み返つてゐる

たものであり決して具體的の月的

琵琶養士の本懐〈三枚〉田中旭嶺

安

節

出雲鶥奴 盛岡藝妓連中

養蠶からめ

勳草疑獄事件

I

で居り天職の手には飛ど一部入つ をものであり此等の金は大して重 をものであり此等の金は大して重 たものであり此等の金は大して重 たものであり此等の金は大して重 たものであり此等の金は大して重 たものであり此等の金は大して重 でなく間此等の金は多

繞る三

名士多數取調

ふ記事掲

五

四萬圓程度か

伊勢,博多灣兩鐵事件

氏の收賄額は

疑獄事件

こして第一に検撃されたのは天岡前賞勲局總裁を中心とする勲章疑獄事件であ脚正の大だんびらを眞ツ向に振かざして政友館の内部に軍大熊悪潜在するとし之を一事に檢學す昭和四年九月前後即ち民政黨内閣出現二ヶ月前後に於ける政友會は方に恐懺時代を坚した、即ち濱口内閣は組閣省

る目の命令を發し着々と捜査を

「殿するあり風雲轉た暗澹たるものがあつたが、事件は牽想の如く」後文氏の牧容を見るあり次で石川縣選出代職士青山뾊三氏の牧容と捜査を進行せしめた結果九月四日には右犬上の牧容となり次で、と捜査を進行せしめた結果九月四日には右犬上の牧容となり次で、

され、爾く事件が擴大するとは想像し得なかつた而も機事局は新聞八月下旬犬上北鐵前社長は電視廳に召喚取器ペを受ける事となつた

容の限りでない假りに である金は徳で牧師会 である金は徳で牧師会 である金は徳で牧師会 である金は徳で牧師会

滿洲日報社廣告部

事の假置な販鵬に難しても決して である 小川氏と糖素を関係を解び此 | 地長に繋を及ばすことはあるまいをしたものと云はれ同氏は慌令 | 被 及び小川前離相の教容となつたのをしたものと云はれ同氏は慌令 | 被 及び小川前離相の教容となつたの 密山の努農軍が

穆稜襲撃を計畫

廿五日以來偵察飛行

HILLIAM

十二月新譜

(十一月二十四日酸寶)

會頭)二十六日出帆奉天丸にて會島西菜會議所

(〈交通銀行大連支店長〉

男 引田龍太郎曲 (編人倶樂部所数) 関見 時軸 歌 (編人倶樂部所数)

コロムピアオーケストラ子 富久子

専門事項の 訓令手交 左近司中將にも

斯に復驚した、之にて同驚は百七 東京廿六日殺曹】 愛郷縣選出無 所屬代職土小野寅吉氏は今回民政 野原大職土小野寅吉氏は今回民政

十四名となった

開東 聽評令(廿二日附) 關東廳中學校教諭陸軍 步兵中尉從七位勵六等

宗教家、教育家文でもしつかりした。

松竹映画劇と其の唄

からたちの花ピアノ奥山 貞岩沖のかもめ ペーシー・マーアカナン

米山 甚 句 (淺花節入) 天中軒端月

北

洲 (三枚) 三味線 扇太

深川 節鳴物樂子連中都々逸廊情調 春風 やなぎ

着 節 電景電崎 つ

第二年 の歌軍

才 1 時 7 方

天氣豫報

を訪ひて たなら自然展原氏と親交ある某 前大官にも疑惑の目が投げられて るたが。此方には窓に手が及ばな

「寫」 疑獄に通坐せる名士、

上より小川、藤田、堤三氏

りは笑はれまいっ

新記書事件に端を没して疑惑、無 意文疑惑、今や國民注載の重點は 意とが表示。 一般のでは、 のでは、 のでは ▲田部章 1氏(陸軍中佐) 龍山陸軍見學團將校七名を引率同上青島へ たれでは軍人も政驚屋の 動窓田 監乗組料校連の大詐欺、 大觀小觀 スセ

現清大、藤田戦一年等は戦事の収 章を賢はんとする特殊の目的に出 章を賢はんとする特殊の目的に出 岳 筝山 田流 賣發別特 俗 元清 备 足 ٤ 唄末

ソング みなと行進曲 コロムピア東京日本新聞競表 曾我直子

五重奏 (強漢の歌) ナポリターノ

特別發賣 義太夫 新口村 (一枚) 三味線豐澤新左個門 「 ス ス ス ス の 本 高 田や す 子 横濱市 0

歌舞伎座十二月與行の右大歌劇は 浪花節安中草三郎鼈甲齊虎丸 「堕ちたる天女」(回数 **在** 特质品聚合 歌 本籍小學校

東大阪電軌、伊勢電 **医五郎** 平島吉 九月十三日收容十一月廿一日保釋同社重役

元七七

海 本 次 郎 された主なる人物は左の如くであ

べ又は牧容等を受けたの

御大典の勳章製作を見込んで を材料としての詐欺事件事件 訴保留当 助 -

關係者氏名

るといはれてゐる

檢學打切りの形

を挑

| 一部人物に東京附工会談所會戦勢| を自由したのと接続であったころであるが、一部人物に東京附工会談所會戦勢| を自由したのと接続であったころが、一部人物に東京附工会談所會戦勢| を自由したのと接続であったころであるが、一方人日談に検挙して外性なるものが要生し某意業界重戦| が、ナー月大日談に検挙局に召喚 の形となった。他して帰原周平氏 たってある。他して同氏は機がされたのである。他して同氏は機があった。他と覚慮されたにた。 もが、ナー月大日談に検挙局に召喚 の形となった。他して帰原して別が、ナー月大日談に検挙局に召喚 の形となった。他して帰原の内容

地外奈良縣道形長被田縣遊出政友 会に顕士井田繁三郎氏を初め二三 本件に関し収認べを受けたものが たに過ぎず其中數日間部総協分に たに過ぎず其中數日間部総協分に たに過ぎず其中數日間部総協分に たに過ぎず其中數日間部総協分に らしい人々

質臘に在ることを否認してゐるとと非常な概慕を以て贈集の目的の 自分は多年北洋漁業に努力し年 本互額の金を外園より日本に輸 入して日本の宮の上に非常な貢 献をして居るものである、其自 分が勵等三を貰つたどで何が不 用機があるか、買励などの必要 が何端に在るか

藤田勅選の收容後

歌劇

ロムビア 云音

D

時より練朗高女屋内コートに於手欄大會は來る十二月一日午前

氏、瀬生は阿山教諭、伊藤氏のコールである、神明は片田瀬里

意氣込み物凄く

將校十名、

一十名が關係

年に亘る

詐欺發覺

接戦を豫想

◇一全滿女子籠球選手權大會

來月一日神明高女で

でおける。 では、 を対して、 のと、 を対して、 をがして、 をがし、 をがして、 をがし、 をがし、 をがして、 をがして、 をがして、 をがして、 をがして、 をがして、 をがして、

り最近に至り天津方蔵に赴いて居時ごろ家出したまゝ行方不明とな

將校十名、下士卒二十名に避する

拳銃强盜

休職又は左選する等期辣手段を取

幸促

現金三分の有機で現金質に改された模様も無く、また消費組でも結構支機は後五、六日間一とも結構支機は後五、六日間一との経験を無いない、右については、大田間のでは、大田間のでは、大田間のでは、大田間のでは、大田間のでは、大田間の有機で現金質に改せる。

机空母艦「能登呂」

として電影の掛七

が、永年のしきたりを持つ一日各市場組合員に對し現 一般 ・ では ・ では ・ できる。 ・ でを、 ・ で。

(東京十六日設電) 金熊鉄の東大時期に際し上下協力節約を要するを思召されて長き邊りでは最大時間の御造質を御り走遊びされたが、二十五日天皇陛下には鈴木侍衛長を召され時間に鑑みで、侍衛長は聖旨を畏み午後三時侍徳職に前田秩父宮家事務官、石川高松宮家別當以下各宮家で、侍衛長は聖旨を畏み午後三時侍徳職に前田秩父宮家事務官、石川高松宮家別當以下各宮家で、侍衛長は聖旨を襲み午後三時侍徳職に前田秩父宮家事務官、石川高松宮家別當以下各宮家で、侍衛長は聖旨を襲ぶて、年末贈答を配して興民に戦を撃れよとの御沙汰を下し賜つた。上路下が斯くまで節約の題召から崖影費のは出来る限り節約を壓り延ばされたが、二十五日天皇陛下には鈴木侍衛長を召され時間に鑑み、御官を取りの御造質を御り正確はるといる。 費の節派を御沙汰あらせられた事は今回が初めてにて侍從長以下何れも聖旨の有 大連三市場の現金賣り 効きめがな 掛り七分に現金三分の有様 近く具體的に協議 殊に操太夫勝続師の一行は、市村一その機に出し市村座や歌舞伎座の方配より非常に期待されてゐるが、居など見るより、江戸狂言の味をで開演する名流紫雪津演奏會は各一達だけに、その出し物も下手など、明二十七日午後七時より歌舞伎座」座で楽玉郎の地方を動めてゐた人

更に

激してゐる

谷山知生氏 惜別畵展

あすから三日間

在滿七年滿州人に親た合年の帝に大谷山知生氏は以前を見せてる。帝にとがあるがい。

二二世でひらく 令年の帝族に外しぶ 「高眞は谷」 「二二世でひらく 管別展覧書を廿七八九の三日間三越で開催するととなった。今春伊豆の大島や信州の山岳を描いた炊暖に、大連でとなった。今春伊豆の大島や信州の山岳を描いた炊暖に、大連ではいた未渡裏の作品を合せ約五十匹を陳列するといふ 『高眞は谷山知生氏作大島の女』



那料理店扶桑園及び常殿座が十二 込みである、面して開店披露は支

好商を 販路を擴める 山を擴 驅逐

マム北及ゴム底布 を販賣店とも仕入値殴以下の を販賣店とも仕入値殴以下の にて殆ど投げ置りの状態でも にて殆ど投げ置りの状態でも にて殆ど投げ置りの状態でも にて発と投げ置りの状態でも 護謨組合を組織 妙なる方法にて繋だしく通州一部

空に称入 される結果らしい 空に対らず取引者相互間の連絡であなる地位を示さんとする有様であなる地位を示さんとする有様であるに対らず取引者相互間の連絡不

が仕入過期を來たしその日

ラヂューム温泉 競賣に決定

話

大連市壹岐町六四

4702

引越荷物一般貨物

沙河09433 夜间用3628

人港するヘルピン丸の主なる乗客 一十六日韓』二十八日大連へ

御贈答に牛乳券を御髪め致します

洲牧





し海鮮有力者多數を揺じて大人院に宮嶼する意味で阻塞花の候を削いて大人院

海群有力者多數を揺じて大人的 野である、なほ連鎖商店を満野 野である、なほ連鎖商店を満野 野である、なほ連鎖商店を満野

理論総病院を入院加療

辯護士 事務所 自 宅

大連市近江町三十八番地東拓横電語二一八〇一番地東拓横電語二一八〇一番地

ーケスの段値格破るざさ許を隨追の店他 通年例は靴トーケスの特獨るな比無牢堅

町速浪市連大

****** ◆二十七日よ り二十九 品 近日開店

家出した妹の 市内沙河 取り押へ願ひ ロ門町藤 一下の大方廊本シゲ妹河縣トシチと 道 建つだけたつたが 使はれぬ天滿ビル 九時ごろ一名の威侵入し拳銃を持っていた。

設計の變更未だに許可されず 願書は開東廳各課を旅行中

一年三合五分、高さ百八尺、工費十六萬圓として再出願に及んだのである、使用の目的は地下記を含また使用出來ない狀態にある、同どルは顧本界平氏が昨年八月十一日常局の觀可を得、工事に収りかまた使用出來ない狀態にある、同どルは顧本界平氏が昨年八月十一日常局の觀可を得、工事に収りかまったもので、最初の設計は地下室を百二年四合五分とし、地上六階と總延坪五百四十三年であった、本年十月三十一日に至り急に設計の襲更を貸し更に一階と影階を建ってもの調可を得、工事に収りかまた使用出來ない狀態にある。同どルは顧本界平氏が昨年八月十一日常局の觀可を得、工事に収りかまた使用の目的は地下記を含む。 **食学、顧湯、配願室、調理館、便所等に割り當てる試養らしいが、常局の質を店舗、二階を應該間、屋館、三階をボーイ第、浴室、物置とし四階、五時の、高さ百八尺、工費十六萬圓として再出願に及んだのである、使用の目**

開原、遼陽、甲進會か

6

一千百九十七圓卅七錢也を

時代の人々の組織せる)の三ヶ所

金の

狂言の 紫紫龍の野洋同好者以外の人々に

【東京十六日襲電】 金解禁の軍大時期に略

時局に鑑み皇室費並に皇族費の

即減を御沙汰

至尊の大御心

を垂れ給ふ

味をその儘に

出物、顔を揃へあす開演の

名流常磐津演奏會

両方面居住者の便宜を配

日から歳暮大震出しを目がけて難いでるたが、漢定遇り進捗せず開いでるたが、漢定遇り進捗せず開け、代工事を急いませず開け、代工事を急いませば期された、代

來月五日に延期

の開業

旅大官民三百名を招待して

下旬に大々的披露宴

最低價格は一萬六千四百五十四國落期日は十二月十二日午前九時で

の期引男を釆月」 飛合バス 運轉

の側形紫を利用して一岁の清澈をから希望の方は此の 揃はぬし二十七日限りの事である何れにしてもこんな額觸れは一寸 最上の改善に努力し同業者の共同級力一致販路擴張を計り同時に収収に置き、各地組合とも連絡をとり

右扇氏は起脈前の弧制處分に依つて市ヶ谷刑物所に放容されることとなったが、取調の都合に依り二十五日夜は難鳴緩に溜置された 運轉手の玉子

直逸獨

滿鐵社員會員

曽會は當地名流婦人の集りであります其近作品の發表 谷山氏は本年も帝展に入選前途囑望せられて居ります

欧洲諸國油房の

芸雑な経

進むべき道

英國油房の衰兆

獨逸は著しく疑展

満洲大豆の

内特に職者なる増加を示せるもの進展を示した。右鶻入油脂原料の

無船の検査が最近關係者間の問題に と選だしき矛盾であるとて、支那 の高粱を許可してゐること に沿岸の高粱を許可してゐること に沿岸の高粱を許可してゐること

に注目に置する(終)

仕目さるゝ

燐寸販賣戦

白米更に下落

十錢乃至卅

共倒れを惧れ中止か

瑞典側支那聯合に加入を申込

七 省火柴脱合館(支那離七、八社を 本が地に収せ 道路工事を 古林、大連等年産經額十四萬籍) の競爭は七月前後から総々憶然と の覧入禁止、剥産保護不常融賣防 であり、スエーデン離は一箱原價五 止の偽め保護既残運動を属す等凡 せ なり、スエーデン離は一箱原價五 止の偽め保護既残運動を属す等凡 せ なり、スエーデン離は一箱原價五 止の偽め保護既残運動を属す等凡 地方官 ゆる手段を振してスエーデン雌と



福昌華工總會

南思吐息の酸では十二月より難正 へかけての實際最盛期を前に を表しまの酸であるが、最近 他國には賣り出さないと 他國には賣り出さないと

ける獨古支配機を職会したよりスエーデン解も全く東三安

九五十一〇〇九五十一〇〇九五十一〇〇八五十一〇〇〇九五十一〇〇〇

29

質價が高くてまちり 内部不統一の結果か

地に追隨

经

濟

壮

來

が却つて農民泣かせになつて居る 支郎んな麒麟が種々の名目を附し を遊戯するので農民は借金

よ瓦斯を氣觀に充たすが大歌 かはぐ儒に火を引かないへり を防ぐ儒に火を引かないへり

らうと云ふことになった

况

解禁後の對策

展生活の實施調査に着きしたが農 展生活の實施調査に着きしたが農 展生活の實施調査に着きしたが農 展生活の實施調査に着きしたが農 を支撃調ならした負擔金の排込み」と答 なって居る、是れによって見ると農 になって見ると農

率にあり、物質を低下せしめるに て居る 機関のは 機關の確立を見ざる爲めと云はれ

支那漁船

無檢査は不公平 關東州沿岸漁業の 許可を取消せとの議起る 経済會議

場合の保護を受くるは全く日本 漁船と同様である、而して經東 州沿岸のみを航行する船は外國 州沿岸のみを航行する船は外國 場所に出る外國船に對しては日本官憲は其の檢査を顕ふること 養機關があつて(大連にも検査 を機関があつて(大連にも検査を関いたととは何と言っては日本漁祭を許可設をで沿岸の漁業を許可設をではばり、大連にも検査を受けて居り、場合を受けてるないことは何と言っても、大道にあるないことは何と言っても、大道にあるないことは何と言っても、大道にあるないととは何と言っても、大道に表情としても、大道にあるないととは何と言っても、大道に表情としては日本漁船と

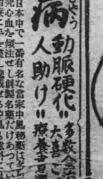
二九年六月)のアメリカ政府の所 二九年六月二十六ドルで、前年度に比 千八百二十六ドルで、前年度に比

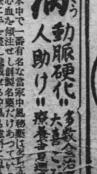
ある。それは大統領フーヴアー氏更に今一つ人類を強くするものが

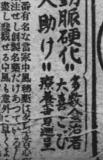
ある。それは大統領プーヴァー氏が去る十五日新聞記者との定例會別で含表したものでアメリカの建設事業の振興、輸出の促進、商工設事業の發展、農業の助成等に関し官と 九二八年

金解禁は米年一月十一日、この機会に乗じ種々の洗 でする者なきにしもあらず……超だ怪しからんと受験する者なきにしもあらず……超だ怪しからんと受験する者なきにしもあらず……超だ怪しからんと受験は、米年一月十一日、この機会に乗じ種々の洗

●保證準備 第、公表、公室順本 一十五日現在 一十五日現在 一十五日現在 一十五日現在 鮮銀券發行喜







一〇九

せば

ばかり、少年の野に

寒日日の後防 ライオン水磁磨を新加に合業すればロ中の細菌を清潔にして寒目の韻動

満羅情報戦を訪ひは高盛で清鑁ニたので一寸戦になつたので一寸戦になつたので一寸戦になつ

股旅草

多情佛心姉妹篇 整件那次子追悼肥念映画 多情佛心姉妹篇

東島澄子、岩田祐吉丰 藤獅秀夫、八雲惠美子 藤獅秀夫、八雲惠美子

一十五日与連續

日

八方の倒れうち、

さあ、やつてみ

最近醫學上の一大致見 特許大人式火火素が 特許大人式火火素が 特許大人式火火素が 特許大人式火火素が をはない。 大力は経めて簡単した。 大力は経めて簡単した。 大力は経めて簡単した。 大力は経めて簡単した。 大力は経めて簡単した。 大力は経めて簡単した。 大力は経めて簡単した。 大力は経めて簡単した。 大力は経めて簡単した。 大力は経めでも、 一型のなど、 大力は経めでも、 一型のなど、 大力は経めて簡単した。 大力は、 一型のなど、 一型のなど、 一型のなど、 一型のなど、 一型のと のがある でも、 のがあると 同じ低の。 手動と のがあると 一型のと のがあると のがあると 一型のと のがあると のがある。 のがあると のがある。 のがあると のがある。 のがる。 のがある。 のがる。 のがある。 のがる。 のが。

二十二日より公司合特作原作監督…丘虹二原作監督…丘虹二原作監督…丘虹二原作監督…丘虹二原作監督…丘虹二原作監督…丘虹二以上、東山納之朝之間、東山のコンビネー

一頭主剣

imi

团

公開

しるる 験 を で、 乗り で で 乗る を で で 乗る を で で で で で で で で で で で で で で 乗り し で 乗り し

そのくいつ職

(四)

安

(181)

星

大好報日延べ!!

由

혺

緑の行方(ひ らだ残会と呼ぶことにしよう。 さんだ。いゝな――お京、お前隣 にゐるんだから数へてやれ、太璇

勝丸お前数へてやれ」

女男子部

る

儲

か

大河內傳文郎二役主演の 梅村蓉子孃 蒼白き薔

公福音 十七日るい 館藝演

農村へ珍

総 こ 劍 士(盗開) (本) 後でマッサージあんぶく でリダマッサージあんぶく でリダマッサージあんぶく でリダマッサージあんぶく

東亜作品 東亜作品 変の刻前 大谷友三郎主演 大谷友三郎主演 大谷友三郎主演 大谷友三郎主演

韶

間林太郎・歌川八重子主演 目醒

河津清三郎主演・南光明特別共演マキノ特作品・勝見正義監督

作特超ツスチーア・ドッテイナユ共康ンルホ・ラミカ主アモリバ・ンョジ兄樂快の世一品作者監氏ーライテ・ムサ神氏ムイハルオウ・スキル演アモリバ・ンョジ兄樂快の世一 し高聲の稱歎讚絕だた所るたい!よ見を身現のアモリバるたし轉飜りる去過の説傳



宣等

愛用

煮等

五萬六賞入 名餘百六千

參等

四等金質

四等石 參等 **演等** 意等 廿金蒲鉾型指環 富國宛參拾 レート進物画並順意個宛武百 館容器 と信事報 立個党 四項で名 卜石鹼 海州新鎮 皇國宛 五 百

特別二重賞品を副賞として諸星! 答案用紙として家庭瓶(仅一周四十銭)

計六萬六百五拾名(金学寄整)

五等金五千 金七百七拾五圓 順五拾五銭賣觸宛 五百名 金五百 百 圆 夜興貯蓄债券 壹 百名 製版図拾銭幸伽宛五萬名 国 希爾券查教鄉 五拾名 国世級芸術報受賞名

金五 者大 待賞品

じ素い晴

人で何枚でも出せます 出來になれば正解)

に冬のアレ止メに何が一楽ますか

をのアレ 止メに をのアレ 止メに

家庭瓶の四種あり、大瓶、 大きい程が徳用

に用心をかず、に 打選

一円金昌小話

◎親の学問は愛でかたまる(和語)

三字を必す御祀入下さいかのかの一三字を必す御祀入下さいかのに 思い

(関東方面) 平尾 黄平商店縣

答案送り先…

五

(金盛千六百五拾四周)

やさらい面

まなおります。

週間では

挿繪 編 菊 部之藝文戶江 (計)用級初 級 (栅八十四) 用 省 廿廿十十十十七六五四三 輯 略 覆刻。弊 大• 40 世界 電 精 集 上下 y 士 ± 十九八二一 掃した全文 H 名草脚作子本 横小野 井木 北 北 全書。 犬語 方法 「本。いづれか一方を御中込も可。 「一冊で分類じ、毎月各種一冊でつ配本。昭和六年一月完了。 一冊に分類じ、毎月各種一冊がつ配 共同 刊行
「以上が、大学技術の一方を記する。
「対し、一方を記する。」
「対し、一方を記される。」
「は、一方を記される。」
「は、一方を記される。」
「は、一方を記される。」
「は、一方を記される。」
「は、一方を記される。」
「は、一方を記される。」
「は 本配回一第 神金一圓七十銭(無用一) き金十二銭つつ設料を奏ず。 で、「関七十銭(無用一) 入會中込金 初級用は金四拾五銭 四分の會費は別に御拂込みを願い ます。 用級上 川級初 入画冊三 入画册二 装幀は現代諸大家分撥執筆。 印制の各等平場九五〇頁 の制の各等平場九五〇頁 II 大集 年本 怪談名作集 川 **地产H&**錢十五價定 滿書堂文房具部 良讓 回顧と展望 地着荷 石濱知行 靑 谷崎潤一郎 平林たい子 深尾須磨子 武者小時實第 末弘嚴太郎 野季吉 卷 剖療治新 帝 軟 樂坐門肛 定

THE MANSHU NIPPU

日七十二月一十年四和昭(前期物便開催三条)(刊目)

保護聲明

在住外

三職勝氏これを指揮し海拉爾を遊聴する事となつた、尙海拉爾及び與安徽にある邦人五十七名は右列二十五日へルピンより特別列車を同地に急行せしめた與安徽に集中された安泐戰は緩戰到艦を待つては二十五日に致るも未だ陥落してゐない、東鐭は海拉爾に鐵留した鐵道從樂員其他住民門上げのため「ヘルピン二十五日愛常」海拉爾に錢留した鐵道從樂員より東鐵木社への長距離電話に依れば海拉爾

四私線會社に翻する複職並に背低階級の恐難は錯綜

概録の犯罪は錯綜 を大阪 緊選出代議士青山代議士は數萬代報の犯罪は錯綜 をして時の小川線相と密接なる間間 明、伊勢電氣線道、博多震緩道 として時の小川線相と密接なる間 私議経獄即ち北海道織道、東大阪 緊選出代議士青山憲三氏を仲介者

勞農軍は完全に

被害狀態を至急調査報告せよと命

の眞相を記すと昭和三年時の北海

奉派武器輸送

北端の形 せんと経想なる運動を開始し石脂 温鑑道株式會社社長犬上慶五郎、 大等相謀つて社線を政府に買收されたとのでは、 取締役渡邊孝平、 たまない。

軍縮代表送別宴

昨夜首相官邸にて

H 梁司令は我領事館に

人の に 保護する旨を述べたと に 保護する旨を述べたと に 保護する旨を述べたと 從業員引揚 東鐵西部線の

二十五日海拉爾に一列車到着した衛以西の東支從築量引揚げのため 外人被害調査

日へルビン特電ニ十六日最』十三 張行政長官が

氏に歌し露支交戦による外國人の外交部長王正廷氏は廿五日張戦長

二國の

調停希望

運動を頼み込んだ而して東大阪の代償として東大阪電鐵の新設設可

東京十六日命電 政友會內谷瓦除の六月二十八、九 本大東京綱道(東京) 今東南電鐵(埼玉) 今奏路電線(本大東京綱道(東京) 今東南電鐵(埼玉) 今奏路電線(中鐵道(富山) 今名古景急 行電氣(名古屋大津間) 發起 一本高麗 (東京) 今東京 (名古屋大津間) 發起 一本高麗 (東京) 一年 英國 今東大阪電軌線道 (奈良市) 至 一本 (京東京) 一年 英國 今東大阪電軌線道 (京東) 一本 (京東京) 一年 英國 今東京 (京東) 一本 (京東京) 一年 英國 今東京 (京東京) 一本 (京東京) 一年 (京東京) 五十 英國 (東京) 一年 (京東京) 一年 (京東) 一年 (

(で東京) 今中越有馬輸道(兵庫) 今大阪信貴電鐵(大阪) 今起川市街軌道(旭川) (で東京) 今東南電鐵(埼玉) 今秦路電鐵(兵庫) 今大阪信貴電鐵(七阪) 今東京青梅電(京都将久世郡小倉村を超點とし大阪市東成區中道町を終點とするもの延長曜程二十曜二十鎮4 天野山電線(六阪) 今東京青梅電(岩) 千萬圓 今東大阪電軌線道愛超人田中元七外十五名、大阪府大阪市東成區森町を超い2000年 1000年 100

司法當局が其酸正公平を維持しる。、吾等は政局の現狀に鑑みる。吾等は政局の現狀に鑑みるとを望む

政友總裁になる

運動費欲しさに

收賄した小川前鎌相

九階日に取り小胎前機相が踏職の置土産として免

區面上自發的和議躊躇

入英能の裏に今度の疑獄事件を惹起する原因を含んでゐたのである

斯く多数の私喊に對し之を一束ねにしてベター~決裁した事は前代未聞の英酷といはれてゐるが此

「ハルビン特電二十六日發」勢農軍の活動は北海に重大なる結果を齎しつゝあるもので列喚は近隣を東に近隣を標準するは簡面上出来ず、時機を待つてゐると又一方にはこれ以上勢農軍は追蹤せまいを正式會議を提案するは簡面上出来ず、時機を待つてゐると又一方にはこれ以上勢農軍は追蹤せまいた高をくゝつてゐるが露支會職を要求する際は充分ある。

「ハルビン特電二十六日發」勢農軍の活動は北海に重大なる結果を齎しつゝあるもので列喚は近隣後、第三國のの勢農軍の態度に突起の注意を繋がった。

小艦全廢は絕對反對

七割を確保

廿六日閣議で正式決定すべき

軍縮訓令案內容

るが故に該艦種全慶 の保有は帝國軍 が改立るに難く が調無脅威軍備とし はずべき事

側匹度決定を報告のためである。 を際同來率したが、直ちに北陵州邸にて張歌良氏を誤聞し來率中の谷戦部と緊急會許を開催したが會原奉天神民二十六日發』ヘルピシに都在してゐた蔡運升氏は本日午後の無行州車で呂東支線道理事長 因に蔡氏の赴奉用務は仄聞するところによれば、露支交渉問題、東鐵 は確認する處によれば大き左の如は確認する處によれば大き左の如常。

祭呂兩氏急遽赴奉

労農の積極行動に

(可似此在野和三龍)

支那軍が恃む風

領の天験

和の職別に難し大慰左の貸買書を 利の職別に難し大慰左の貸買書を の積極行動につき午後四時不職條 の積極行動につき午後四時不職條

・絶對七脚を保有す

器品を三十貨車に補厳し酸線に輸 廣東軍飛行機で 梧州攻撃を開始

客辯**提出** 答辯提出

事實であるが、其內容に就と出してある。 は印刷物でなく無論自分の書 がたものである、尚は他の万へ は他の万へ を開閉の要旨の手紙を出してある。 は他の万へ

中央軍

0)

進出阻

西北軍の戦備

戦意

西軍討伐を聲明し

與黨
て
希望

召喚説のある某閣僚

富田幹事長の首相訪問

(版二第)

興安嶺線に

集結困難

勞農軍の前哨海拉

爾西方に

十萬酸、機關統百二十挺其他の職 をする外なかるべしとてあるが、廿五日午前四時奉天兵 開始する事あらば西北宮野險縣のため奉天祇は順に緊張し 閻縁山が蔵太山西軍の歴

「Cハビ、十六月頭電」勢震の襲撃に難し萬殿難とは奥安臓を防禦線とし勢震撃を喰止むる決心をなりつたをなったのだが前線に在る解答は何れも恐慌を来し此の命令を背かず廿五日期來們都河をも被乗して後退して、列車は石格殿を変那兵は廿五日海拉爾に入る響なるが聚忠門司令は廿日期來們都河をも被乗して後退して、列車は石格殿透運行可能にして東鐵里を逮捕せる露軍の大部隊は二十四日には「「新国」と、列車は石格殿透運行可能にして東鐵里を逮捕せる家野兵は廿五日海拉爾に入る響なるが聚忠門司令は廿日湖東門都河をも被乗して後退して東銀星を退却せる家野兵は廿五日海拉爾に入る響なるが聚忠門司令は廿日湖東に於ける戦闘とて襲鐵工をないのは、十十五日東退耕せる支那兵は廿五日海拉爾に入る響なるが聚忠門司令は廿日湖州里に於ける戦闘とて戦策して東銀田を逮捕せる支那兵は廿五日海拉爾に入る響なるが聚忠門司令は廿日湖州里に於ける戦闘となりつきをないが、十六日頭電」勢震の襲撃に難し萬殿難はは興安職を防禦線とし勢震撃を喰止むる決心をないました。

支軍は援軍を待つて

ラルを逆龍

の意見が興識内に特別し本日富田の意見が興識内に特別し本日富田の意見が興識内に特別し右につき一時間に宜り概談するところあった。

民政黨の申合せ

反對黨の策動に關し

くまで之や糺彈せん

任陸軍中將(各通) 任陸軍中將(各通) 工兵監少將 芳山善太郎 大陸軍中將(各通)

風評なし根據なし

八收失的

北鐵運動費三十

萬圓

の補塡に

人阪電軌を免許

「芳槻氏に関する風歌は全く根 する疑惑に就ても結局問題とな らぬものである」 整哲する處があった 官は「東京二十五日薨電」二十五日の「東京二十五日薨電」二十五日の

を 『東京二十五日神電』 政友會の牧 理な 野、庄司、西村三代職士より独口 で 東京二十五日神電』 政友會の牧 で 東京二十五日神電』 政友會の牧 の 東京二十五日神電』 政友會の牧

したる

顧問に任命 安保大將

任野殿面紀學校長 少將 時樂 任砲兵監 少將 渡邊 良三 新船號新紡新株內大

二六四一九

大明後場《單位戲》 一次語(別) 八十一萬國 一次語(八日) 八十一萬國 一次語(八日) 八十一萬國 一次語(八日) 八十一萬國 一次語(八日) 八十一萬國 一次語(八日) 八十一萬國

近衛師團司令部附

身邊危險

電東京出五日愛電』 本月中に若干 ・のは左の如く見られてある ・を軍造兵廠火工廠長 ・少将 勝野 下貞 ・空車省兵隊大工廠長

世界 是 1 1 2 1 1 2 1 2 2

政治家に一類の涙なき能はなかつと信じてるたが春日氏は彩外もろともあるまい 他澤一衛氏は最初 ・小川氏に | 野日氏の手を健 ・大は此金の一部を確倒し可なりの ・金をせしめ其後は熊澤氏も小川氏 ・金をせしめ其後は熊澤氏も小川氏

H 報

生命財産を保護

(戦酸表の公報による各戦線の状況 「ハルビン特化二十五日殺」支那 國境各戰線狀況

支那側發表の公報

方に向つたので徐、李尉和書を勝

敷設方針

邦文 タイピスト短期機成

電話 四番五番資物あり買ふ人と非一座 (大谷商店) 一四番五番資物あり買ふ人を開放した。 大谷商店 一四 本の (大谷商店) 一四 (大谷商店) 一日 (大谷商店) 一四 (大谷商店) 一日 (大谷商店)

英文 を開寄宿舎有設 英事會 一年後夜間寄宿舎有設 一年後夜間 一年後夜間 一年後夜間 一年後夜間 一年後夜間 一年後夜間 一年後春日 一年後春日 一年春日 讓店

七〇五番

古着 信買入報金上・

安無服の準備有日本概

産変 下鳥トミ 内山田ネ 薬及 治療

貸家 英面七上

ライガリリンの優秀品であります

而して之に次ぐものをウェットガソリンと申し 貝及銀貝印揮發油は

四人安分局報五融管内北山以応上
「一四人安分局報五融管内北山以応上」
「一四人安分局報五融管内北山以応上」
「一二日午後八時三十分頃省会報」

Two-pence.

About a month.

Thank you.

能率の上に優秀な効果を發輝します

ドライガソリンは氣化が容易で完全燃焼を致します

1. Excuse me, which is the way to the Yamato Hotel? Straight on, and you will see it on the right. How far is it? It's about ten minutes' walk. Is there a short cut to the station?

大連放送局十一月二十七日午後七時放送 講師大連彌生高等女學校茶谷茂 第三十一回(第三十一週第廿六課) AT A POST-OFFICE. What is the postage for this letter, please?

3. I wish this letter registered. What have I to

pay?
Eight pence.
How much will this parcel be?
Is it well packed? Fifty pence.
How long does a letter take to London?

I want to send a wire to New York.

What is the charge per word? Four shillings a word. 11. Give me a five pound postal order, please, Asking the Way.

りて保護の任に當るも支那官繁始

This is the shortest way. Am I right for the wharf? No, you are quite wrong. You are going in the

Is it far from here?

『ヘルピン愛』英國領事館は建領 事の任命で昇格しイースト總領事 は既に齎任、十三日行政長官公署 は既に齎任、十三日行政長官公署

千歳町十一 ナガ

貨事務室(東南向)山縣通一人

其區別は? 揮發油の品質に種々ある事を! 立左の通り開始すること

四本)三等十周(卅二本)四等五 関(八十本)五等一圓(四百八十 本) 六等五十錢(千六百本)七等 十五錢(殘全部) 十五銭(殘全部)

電出しを来り上に関し を来り上に関し を来り上に関し

二、東・場を

母に景感祭を一枚贈呈し

満洲開發を希望

所的に協調し

春の大賣出

景品を奮發して

汽船で御旅行の事は 下さい

嶺

冬期における 兄童の倶樂部に

で俱の舊館を利用

明かであると、各地の開市九日間 法庫門(四日間)二六、九一八元 法庫門(四日間)二六、九一八元 通江口(二日間)三九、五六一元 一日間)二六、九一八元 一日間)三九、五六一元 一日間)二六、九一八元 一日間)二九、五六一元 一日間)二九、五六一元 一日間)二九、五六一元 一日間)二大、九二〇元 一日間)二大、九二〇元 一日間)二大、九二〇元 一日間)二大、五六一元 一日。 一日に比し幾分減收の模様はあ を言ふべきである、各地開市で最 と言ふべきである、各地開市で最 と一日に終て斯の成績は取好 により観べと押寄せ開

記念大會

武道大會

不動産組合の

順

切拔策決定

實業協會の骨折で

盛況を極む

好成績を納めて

脈商團歸る

たす。一日に二、三名も 服者 解殺し 根本まで九十六名の多きに達し又規 主まで九十六名の多きに達し又規 になるので 奉天譽でも之が防役に おいして あるので 奉天譽でも之が防役に

勝チブスは難後を

排貨の打撃は少し

等吉田政綱(徽警)三等小川重五 六名であつた

▼通●●●●●●官層層●●</li

泥棒炭に絡る

醜くい事實

近く暴露されるか

犯裝算: 一百五七

職炭問屋迄出來た

冬期夏期兼用の

돲

城

砂風呂が出來る

十四日午後六時代家北陵で勝子鮮 、人名連の支那人強盗押入りモーゼ 、人名連の支那人強盗押入りモーゼ 、人名連の支那人強盗押入りモーゼ 、企会統を七競々随して脅迫し金品 、企場では、一人のなきため

昨年に比

べると

一倍以上の増加

及春驛扱の南行貨物

開花を見るも二十日以後がそ つて三日見ぬ間の花と化す時には 開の景であらう。杏は支那の 一种枝ことが、く花を以て封ぜられ で高獣に於いてもその自生品 標数る木の下陸は寒からず 空に知られぬ雪ぞ降りける 、 の実験を現出するのである。
で演説に深ふた杏の丘は特別に
この時期が最も軽減分の壁な時で
この時期が最も軽減分の壁な時で
あちら。
ることあり。又満洲の田舎に
の声観を現出するのである。
この時期が最も軽減分の壁な時で
あちら。 潤

満蒙植物の採集雑話(6)

大の植物景観(A) の満開の景であらう。杏は麦那の大人の植物景観(A) の満開の景であらう。杏は麦那の大人の植物景観(A) の満開の景であらう。杏は麦那のば何物もない質に殺風風な素土では至る所に見らる」のであるが、ある。これでも花吹き鳥鳴く響がは至る所に見らる」のであるが、のある。これでも花吹き鳥鳴く響がは至る所に見らる」のであるが、のの場形で見らる」のであるが、のの場所に見らる」のであるが、のの場所の景楽に使いてもその自生品を見る。これでも花吹き鳥鳴く響がは大道路に深ふた杏の丘は特別にある。

**た木が若い。併し数年の後には では相當な森も川來たと云へども で旅大

るのは夏來たるの感を興をした。 はの場合は北米んである。此の樹は北米んである。此の樹は北米の樹は北米の樹は北米の樹は北米の樹を製造をいまった。

のものまで侵略主義でない。 に移されたら最後そのか の北米から輸入されたは

の五十六萬七千百二十五順に比す。であるから現在の趨勢を以てすと百六十一順にて、之を昨年同期。年間の總職送數量は百三十六萬、後物は年度初め以來百十九萬二十一順の增加である。而して昨年度太月二十四日までの長春釋設南行。れば實に六十二萬四千六百三十二

メマツョヒグサ アカバナ

劍道團體戰は 市民軍勝つ 安東武道大會の盛况

地らる、事となり、目下瓦 学備中隊の

一日本学の完成を見れば名館共に を一般に対いてあるが、調学であったが、郷 一日本学の完成を見れば名館共に の関の学園となれる中、別に砂園とのおび、関年初夏辺には全部であったが、郷 ・一般に対ける多季夏季が用の映画といったが、郷 ・一般に於ける多季夏季が用の映画といった成し竣工と同時に守備ニ個中職 ・一般にからる多季夏季が用の映画といったが、郷 ・一般にからる多季夏季が用の映画といったが、郷 ・一般にからの学園であったが、郷 ・一日本学からん事を確って居る ・一日本学からん事を確って居る ・一日本学からん事を確って居る ・一日本学からん事を確って居る ・一日本学からん事を確って居る ・一日本学からん事を確って居る ・一日本学からん事を確って居る ・一日本学がらん事を確って居る ・一日本学がらん事を確って居る

一萬三千圓の工費で

支那人宅を龍くふ 十四日午後九時三十分頃無暖千金 繁健飛戦就元気でジガに一名は三 十四五歳今一人は廿七八歳二名組 中四五歳今一人は廿七八歳二名組 一校時僧四十元のものその他金拠。 がをつきつけ現大洋二百元、 佐襲 一校時僧四十元のものその他金拠。 二人組强盗 貔子窩

たっ、職員和互間に於ける架末年始間は是を廃止し適宜拜賀式、祝禮は是を廃止し適宜拜賀式、祝禮は是を廃止し適宜拜賀式、祝禮に登ぶること 新年の新年の新年の新年の新年の新年の新年の新年の新年の新年の新興に於ける炭融戦量にといる大学の通牒と全く同一歩調を改善乗縮の本旨を徹らたる大学開東職場方の本旨を徹らた。 の批戦であった。午前九時中上會 一般であった。 一般であった。 一般であった。 一般であった。 一般であった。 一般であった。 一般であり、 一をあり、 一をあり、 一をあり、 一をの成であり、 一をののであり、 一をののであり、 一をののであり、 一をののであり、 一をののであり、 一をののであり、 一をののであり、 一をののであり、 一をのののであり、 一をののであり、 一をののであり、 一をのののであり、 一をののであり、 一をののでもの。 一をのでもの。 一をのでもの。 一をのでもの。 一をのでものでもの。 一をのでもの。 一をのでもの。 一をのでもので ▲無段者の部(三回職以後) 第三回職 勝

電 帝國 主要をなし、當日 経安せ では、 一本 では、 「本 では、 一本 では、 一本 では、 「本 では、 一本 では、 「本 では、 「本 では、 一本 では、 「本 では、

●●□○□ホナ三 ○□○八へ十二 ○□○九ヵ □○□○大へ 十一 □○□○リナ五 □○□□□リナ五 □○□□□リナス

四五 六七八九

新 オール 無暇 人の待ちきつた市内電 また約千日の炭酸電話との復通工 一十二月一ばいで濟み避じも一月末透に で濟み避じも一月末透に 一千六百七十の加入者

大回滿日

自働式電話

の毎に見好のの成績を得る事が の毎に見好の成績を得る事が である。

は十二月初間には昨一ヶ年の總數 「三の四ヶ月を擧げて増収と云ふこ この四ヶ月を擧げて増収と云ふこ

療代は馬某が支捕ふこととなり示

大怪我

日

幾度も強い団本願寺

から見たし

本願寺

親

上

サ人一部の

一一 产 选

五人の醫者拾數本

0

上、館せよ、私は

結核病の



五人ばかりの

版を認めずとの事にて で、念の質め松山市で 、念の質め松山市で

春法の御数示に預り

しも効果臓はれず、仕方なくましたので貼らく根拠に徹底してしたので貼らく根拠に徹底してした。

子供の腺病質は

る

第篇教育美談 葉芸有 は独も眠も使んで居りませう、が雄ばかりで、既覚者ることは出來ない」と答べた。處が、一切人である。男女は人間ばかりではない、比一つ人である。男女は人間ばかりではない、比一つのである。男女は人間ばかりではない、比

ても

病症の悪化しつゝあるこさもある

醫者や病院の診療を受けつ、商會

はらボートレースの選手として監 はらボートレースの選手として監 はらボートレースの選手として監 はらボートレースの選手として監 はらボートレースの選手として監 おり、実際の親切なる手質を受け を握つて貰つた事もながつた身が があ後ブトした事から脱酸炭にか

350 又病院や醫者をやめて商會の藥のみにて 會の薬を服んで全快した人も澤山あり、 商會が是れまで取扱つた全快者中には、 した人もあるのであるが、 に入院又は醫者にかゝり服藥中,

服用せられた方が安全である。そ 素人目では病狀が良いやうに見え 病院や醫者にかうりつう商會 いづれか

炎に特効ある

無なで通學して居ります。近隣のお を目では五貫二百匁となり催日元 脱繁始めは四貫九百匁程でしたが

月の後医肌の診断を受けし趣会は



とて安心は出來の兎に角層者

(単位) では、 の事にて種々手當般等では、 との事にて種々手當般等では、 とのまたをは、 とのまたをとのまたをは、 とのまたをは、 とのまた

全快者 北村 元 機 したので有田特製治版郷 とがよる と 対 元 機 したので有田特製治版郷 でいます いった

ルイレキのある子に注意 藤島秀八

肺病、肋膜。

百久服めば 四百久。血炎出来。

理想的補血滋養 病後、産後、一般衰弱者

大連但馬町 左記専賣所に 取あ

水

病数全快者行

有田音松

東大 京阪

である。それに商會では「一に養 関ひ窓に多数の全快者が出来るの設が出来る標になり、急に快方に

の高松城 玉藻城

るなく却つて眩

シズコ

とも稱す 意望は最高

家康の眞宗勢カニ分策 田音松

五十倍に近い全快者を出してゐる。過去五六年間にば此全快者の

有田藥で譯なく全快 ク炎

買求め服用いたしまし

天下の大問題となった良薬

夏海特の處方に依つて配合して

6

讃岐高

有田ドラッグエ る全快への近道である。 岡會主 で服用せられることが、最も安全な 田音

れは、

心臟病者

見童のための簡易な戸外運動、

く事は勿論、いよいよ寒しなつと事、秋の間に十分運動しており事、秋の間に十分運動してお

寒帽子に防寒外套の徒手膝操が

此の二つを固持してるます。夏

ちいさな小犬 私はすきよ

(日) 適度な運動がで空氣

私は冬の保健上の二大原則とし

わんわんほえて

ころんであそべ

でなくて何でありさせ

私はすきよ

たくなつてゐた。けれども

ちいさい小犬

けんかをせづに

在満見室の保健上の最大闘心事の多確り、此れを征服する事は

小大、小大

そしんであるさうです。五個月

既に容先から來ん多の準備にい多の寒さのひとい北歐に於ては

1

松林小以校

三年

後職ふさ子

いとねないでおこうと決心

童

謡

ムーつです。

たなら所定の時間に五分なり十

政治と學校と社會

モット オボーナン イヒマス。ヒダリカ ノ デス。アメリカ ノ イヒマス。ヒダリ カボーツエッグリ オボーナ

ツベリ

冬の教育
をの教育も大いに更改せられなければなりません。教育の季節化の教育の大いに更改せられなければなりません。教育の季節化の教育の季節化の大いに更改せられなければなりません。教育の季節化の大いに更改せられなければなりません。教育の季節化の大いに要求を表している。

組織的にやりたい。

ツトボールの活用等あくまで

で要けを姉弟して倫**愛り」**とであるのをみた私は、すぐ新

井敬治

水泳満だけの屋外間操、冬は防 では夏はパンツだけの裸體を操 ては夏はパンツだけの裸體を操

「職心な子供だなあ」

絶えず動いてあるといふことだ を繋が絶えず動いて居れば一部 分の空氣が何か冷たいものに関 がのさ気が何か冷たいものに関

育

能岳城小學校長

感心な小野さん

딞

六年 田中

キセント

B

一郎の風があるとどう

して霜が降

るひまがない。

それで風の强い

りないのでせる?

風があるといふことは容気が

露がついてゐるのを見たことが

ると温度が下るために今までの

よ、一郎は夏の朝など草の葉に

容氣が何か冷いものに関れて冷 い容無即ち水蒸氣を澤山含んだ い容無即ち水蒸氣を澤山含んだ

B

るのではない。

るのではない、ひとりでに出來 霜に黙や霰のやうに空から降

が含まれてゐるが、空氣の温度が、含まれてゐるが、空氣の温度

低くなればなるほど水蒸気が少

郎の不思識だなあ

天氣がい」のに、いつのまに雪

郎のお父さん、

おって地面がま 今日はい」お大

父の雪ではないだらう、どれん

あい、あれは霜だよ、霜がおり

が降つたのかしら?

てゐるんだっ

交。

露の出來るわけか、それはこ

うだ、空氣の中には常に水弦氣

のですか。

お父さん、霜つてどうして

一郎と父 よく晴れた多の日の朝である。外は霜で鳳白だ。 してできる?

ずるのだが、多の満洲は風と言い日が多いから、たまに霜でも てゐる日のやうに强い寒さを感 寒くない、そして霜の降りた朝風で、風さへなければそんなに へばたいてい身を切るやうな北 内地は満洲などと違つて暖か

一郎のでは、露はどうして出來る 一郎っさらすると、點と點とは同 じやうなものなんですね。 あるだらう。あの露の凍つたの 父の寒くても空が盛つてゐたり風 一郎の寒い日でも霜が降りてゐな 郎。 が強かったりすれば霜は置かな 朝は寒いと言はれてゐるが滿洲 では霜の降りた朝は撃ろ他の日 て霜となるわけだる 零度以下に下ればその露口凍つ にくらべて暖かく感ずる位だっ いの内地あたりでは霜の降りた い日があるのはどんなわけです 大チヤン

他に移動してゆくから、露になほどまでに冷たくならない中に 部を水窩にしなければならない 日には露も置かないし霜も置かない。山の頂きよりも谷間に露っない。山の頂きよりも谷間に露った多く、樹木の相よりも下の方

父の霜は氷だから日が嘗るとだん 一郎のお父さん、 少くて日酸になったところにた 郎のお父さん、一寸ごらんなさり風の當る關係からだ。 い、日のあたつてゐるところは の葉の露が多いといふのもやは とかく實生活とあまり聞

たのさあ、今日はお天気かいよから御飯がすんだらみんなでど もう七時代だね、日曜だと思 おや・ 化れ程までに私生活にからいる。 動員に當るに於てをやで 校と社會が一個となって 國民に示しただけでよか いと思ばれ勝ちな政府の へるものであると

だん溶けていくのだ…

することは出来なくなりました政治も今や駆校と社會とを除外 まして政

つてすつかり朝慶坊を

として人々の心に違って

やから呼ばれて今や大きな魅力 學校で平生訓話してゐる

冷いもの」表面に水滴となって くなるので除った水蒸気がその して若しその時の容氣の温度が ラニ キタンダガナア タンダラウ、タシカニ ココイ 大チ t ウシロ

やうに水蒸気を含んで

ガメテキルト **オデサンハ** シテ シキリニ ムカフノ デキマス。 ウヲ ユビサシナガラ ハウニ バカニシタヤウニ ユウユウ モノガ マルデセイスヰティ エウュウ ーマイルバカリ オヨイデヰルデハアリマ ウミニ サツキノ 9

ノタンケン (149 " 11

ル

=

チ

ゥ

なると十時代でした。宿園は これから一時間ぐらあはた あがりましたが、小野さん べんきやうしたので、でき きになれません。それから さいたくなりましたが小野さんのきゃうしました。 なんべんもく ことやかんがへてはがまん んのことをおもいおこして 交がから 呈贈代無表場相卸 漁業用長靴、労 發製 賣造名古 屋市中區新榮町七丁目 サ

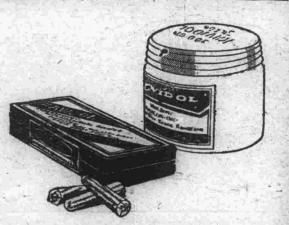


店の位本様客御 断 賣 洋 間 引 現 を 金 服モドコ 温 ル天の 染のよい 生地をたつぷり使つた 生地をたつぷり使つた お子線方の通學服として最上のもので 郷座います。 ● 印注印注 ● ● ココ仕社オ ド立交= モ立足タ ● 鬼足袋工業株式會社 和中越次第型鉄進星 の節は直接本社 の野は直接本社

坐棄、軟膏、共に全く刺戟なく、劇甚なる疼痛及び痒感を 去り、止血、殺菌、收飲性を具備し且つ防腐作用を有する

、其他各種ゴム靴、農業用長靴、

殊に痔核、痔出血、肛門裂 創、脫肛、肛門周圍炎等



軟膏あり 各地著名葉店に販賣す

祛痰鎭咳劑

咸胃、氣管支力タル 肺炎、百日咳、喘息 肺結核其他すべての咳嗽

液劑、粉末、錠劑、バスチル

本品を服用すれば氣管支内に ある分泌細胞の分泌流出は旺 盛となり、中に蓄積さるン変 は稀薄となりて喀出誘發さる ンが故に咳嗽刺戟も消失し炎 症去り治癒に向ふものなり。



發賣元 株式會社 篮野義商店 大阪市道修町・東京日本橋岩附町

0 5

中

公

の正配に住のない事、廃から店舗 物はない。道の角をの丸味、店舗 物はない。道の角をの丸味、店舗

ン建築を標準する大り活が、ドイク するン要しないが、ドイク するン要しないが、ドイク

現在大連のモダーンピルデング 現在大連のモダーンピルデング

をダーン建築の名に現ない。 がたちんと努力する様式は、確定 がたちんと努力する様式は、確定 がたちんと努力する様式は、確定

充分に自分のモダーニズムを すの中央戦水式の新らしい数 はの中央戦水式の新らしい数

建築の可能を完全に担んだっかる最後に――満州の氣候は純日本

はすために祭めてゐる。

满

官は可なり廣汎に事實を供述して

新潟サ六日發電 | 越後鐵道疑該 事件調査のため ※ 温した東京地方 地事局の木等、木内磷酸事は二十

三業組合と逢坂町

花代の値下げ勸告

双方ミも近く總會を開き協議

大連署に役員招致

洗滅には反對の意思あるので近 な響を開き各々研究協議の上 返答する事を約じ同五島半引き 下つた

つてあるが際は衆を得たので ・ 一名に各地の市場を観察し ・ 一名に各地の市場を観察したとで早ま ・ 一名によるなった

満鐵の急行列車食堂に

ロシア美人三名を採用

で二十

この項の大連花棚界はまるで火の不然気に脅かされ業権に祟られた

鄭共同

愈ょきの

ふから店開き

南海旅館會社会党部では今度中シーや美人三名を雇入れ大連九時級急行(地十二列車)に乗務せりかること、なったが十七八の類。

ことで大連お目見えは二十七日頃 ことで大連お目見えは二十七日頃

は全國の各集店にあり、一たび試みて其眞價を知られよ。

で作車れて水の胃腸患者よ、徒に病苦を敵する勿れ、名襲タラコンではなる。

用出来る化質**懐虚** 二十四時間温かく 大を使はず安全に

することになる模様である

價 一 錠劑 五十銭 一圓 一

一圓 三圓 送料各十二銭 海外四十五銭

本舗 無量壽

振香東京二〇〇二二

遞信局の

う事い料

理を安く提供する

日から店舗きを行った

六十六

蜜柑却問屋

人事異動

九十六名新任

る事と上逢坂町遊館では二十の本書と上逢坂町遊館では当期店側では賛成を変なければならなの決議を經なければならなの決議を終れたが、大きなの決議を終れたので来月九日の総會席上一般で来月九日の総會席上一般である。

十分 ろ渡速町一九七カ 夏順声(きか)二十二日夜

カフェーダー英語通響

n'y

大連市浪速町一丁目三番地

宏來洋行

凭七六七八番

は遺板の官制改正に依る増貴のおり、右の人事大異動を發表したが、右には二十五日附を以て遞信

都合九十六名の新任を見た 歌に依るもので遯信書記三十名、

皆

モダン

100

連鎖商店街や大日活

非常な苦心を拂ふ照明装置

西はの電球があらゆる形の開接照明で照らしてるる。更に天井を脚の構造を見出さればならぬーターを があらしてある。更に天井を脚があらゆる形の開接照 が大人は、が天農に最もモダーンの構造を見出さればならぬーの開接照 をまさまつて、割かな美しであるが にまとまつて、割かな美しさを現

ラデオ

尖端

をゆ

(13)

日午前十一時 相場 (特産、総約年代を1年前十一時 相場 (特産、経外、各地相場) ニュース (特産、各地相場) ニュース (特産、経済、各地相場) ニュース (特産、経済、各地相場) ニュース (特産、経済、 (特定、経済、 (持定、経済、 (特定、経済、 (持定、経済、 (持定

日の取職はその後別議会行はれて

赴潟の兩檢事 片端から訊問

疑惑を深

越後鐵

道

獄

事

大連署へ告訴したので夏川は目下大連署へ告訴したので夏川は目下大連署へ告訴したので夏川は目下下の財話を繋がれる場所の対象を要がある。

高春版を酸したが態行事項は左の なのの二十五日附を以つて11時内 を いかでは、一葉に右に関す である。 のでは、一葉に右に関す

層その徹底的職行を期したいとの かり楽解の中節的でもあるので

あるのでー

防寒用品大賣出し

本日限り

日

價

品

毛糸製品

イワ

手町の

ダ

屋

電話五七四八番

日本各

着荷新

の5わ見特に 黒るか布 窓子

扇形 南形 東部 東部 東部 東部

色

豆

カレ

ラ

:

年末年始の

虚禮廢止

一、職員相互間の年費款交換の虚 の題答を廃止すること の題答を廃止すること の題答を廃止すること で、職員相互間に於ける年末年始 で、職員相互間に於ける新年の廻 で、職員相互間に於ける新年の廻 で、職員相互間に於ける新年の廻 で、職員相互間に於ける新年の廻 で、職員相互間に於ける新年の廻 で、職員相互間に於ける新年の廻

疑雲に就ては更に真偽を斷定

以てその眞相を計會に公表す

+

式は彫典の形は取らないと よ敗取になるであらっがこの形 小山 長は適富の方法を て渡邊洪相に報告

山總長が眞相發表 世界では、 のでは、 のでは

四月に恒下か 「東京二十五日設電」駅門駅院の 大野査権を得る文部省の駅舎院 を之等は概ね徴板者なので、これ が受験料房下げは社會政策的見地 から必要とされ本年四月より五圓 に値下げしたが尚利益が上るので ある 專檢受驗料

調査中である 月より四間位にすべく目下



を診断の際い運動を振聞し果然者。 を診断の際い運動を振聞し果然者。 をは昨年末初めて年末年始に於け では昨年末初めて年末年始に於け

壯烈な肉彈戦

演出されん

支店長券生 業務擴張の爲支店設置に付支店長 業務擴張の爲支店設置に付支店長 を募集す但保護金を要す

たばた商店

界各國酒類

食

料品

川

大阪等矢端

東京風菓子謹製

全滿有段者團體優勝旗爭弱載

來月一日大連で擧行

スとも連出火の出る機な猛。 智を 脚んである、試合は最初抽籤にて 一組に別れ、各別にトーナメント 二組に別れ、各別にトーナメント

小學教員

京池袋立大前、大日本受験研究會京池袋立大前、大日本受験研究會所代名東京無代名東及師範以日表に無代名東及師範入學希望者は本會の講義錄

胃腸を強健に

青春の元氣を養へ

暗礁に乗上 當分の間與行不能? 0 開館

佐竹氏の供述

しを命じたので、折角脚様されて行情分不能になった『無関は親館 値下が

時代の趨勢に從ひ難に小協子料理時代の趨勢に從ひ難に小協子料理時代の趨勢に從ひ難に小協子料理時代の極少になって値下げを行ふべく各関係者

市場改善案

の高段者が常る野、入場は随意一二宮、山田の諸大段姫め四段以上

大連講道語有段者會主候、第七回 一月一日午前九時より満鐵道場に で開始されるが、岡部、大野、今 で開始されるが、岡部、大野、今 で開始されるが、岡部、大野、今

全旅順、大連系鐵道場大連三州全旅順、大連系鐵道場、李天等祭、輝順新鐵道場、大石橋海鐵道場、沙河口滿鐵道場、大石橋海鐵道場、沙河口滿鐵道場、大石橋海鐵道場、沙河口滿鐵道場、大石橋海鐵道場、沙河口滿鐵道場、大石橋海鐵道場、大河南海河沿海道場、大石橋海鐵道場、沙河口滿鐵道場、大石橋海鐵道場、大河南海河沿海。



保温の満足

キン腹域……最も

から……像防醫學

完全なる腹罨法と して推奨せらる

常化吸收を完全にし、停滯せる飲食物や分泌物を排泄して胃暖内を清される飲食物や分泌物を排泄して胃暖内を清される飲食物や分泌物を排泄して胃暖内を清される 青藤栗タラコンは、疲労し、弛緩し、勃弱した胃腸の機能を復活して

意に任せて領取され、榮養は日に加はり、體重は月に増し、元氣構造のに任せて領取され、榮養は日に加はり、體重は月に増し、元氣構造の経済を根抵から驅逐するのである、見よ胃腸は弦に甦生し美味美食では、これないのである。見よ胃腸は弦に甦生し美味美食では、これないのである。 大な作用を有し、たとへば胃癌のやうな病気は、その結節を周囲より 吸收し、胃潰瘍は細胞を増殖して潰瘍面を経着し、胃臓虚、胃下垂、 との主成分は血管内に吸收されてその主成分は血管内に吸收されて を記さいまでは、またのでは、 のでは、これでは、 のでは、これでは、 のでは、これでは、 のでは、これでは、 のでは、 ので 細胞を健全なる細胞に改造するの を關除して青春の活氣を與へ更に

新

電話四七六七番へ不配達の故障其他

に業服マル天服

十二月廿六回引 早了…只今! 履 大連最初の は ・電話御利用下サ 沙河口勸商場(電三八三)沙河口勸商品館(電六三一) 六六番) 9

浪速町三丁目(電五七一八番)

(170)

きゃたられえのい ひ上げると、自分のポケラ

へと其えるんだ!小森の跳こそ

古の謎を観き込む。 吉の謎を観き込む。 市の謎を観き込む。

つてあるんだぜ……」と、龍吉はつてあるんだぜ……」と、龍吉は

十一月號)人布白坂本、十一月號)人布白坂本、市川各女史の開員に對す市川各女史の開員に對する意類を以て火の如母とする意類を以て火の如母とする意類を以て火の如母とする意類を以て火の如母とする意類を以て火の如母とする意類を以て火の如母とする意類を以て火の如母とする意類を以て火の如母とする意類を以て火の如母となる意見を表している。

こしけは「音点なきない」という。 になりない。 は、一般ないであります。 して降るのであります。 に大切な精緻をなり、文を をいると観音を動け、大切な精緻を をいると観音を動け、大切な精緻を をいると観音を動け、大切な精緻を をいると観音を動け、大切な精緻を をいると観音を動け、大切な精緻を をいると観音を動け、大切な精緻を をいると観音を動け、大切な精緻を をいると観音を動け、大切な精緻を をいるとの をはているとの をいるとの を、でる をいるとの を、でる を、 を、 を、でる を、でる を、でる を、でる を、でる を、でる を、でる を、でる を、でる を、でる

コシケが止まり 夫婦仲の良い

> 美神丸は有名薬店及特 代理店及特約店募集

の戦を開いて明んだの

の自動単が待たしてあるのだつた後等は、急いで飛び乗った。 お前はいつも「突に飛び出して来かったわわ、間吉!でもちゃ、わたしを驚っすのねえ!此ちゃ、わたしを驚っすのねえ!此

子宮内膜炎と

こし

試藥進星

色の白く

がの自物

(日曜水)

産前産後と悪阻

口宅療法薬、手を

ある通り必ず効験あり 美神九は効能書に 大評判の名薬 婦人病を手軽に治す 田受けて居ります の職あり全快したこの讃獣を澤 の職をの難病に 自宅療法薬、手術

大阪府中河内郡校園 の佛でかりの佛でかり 師が炎

アルセノ 體質を強 健にし皮膚 の健康美 を増す

國際運輸株

州府龍口

是上海行(唐山東土)[老) 支 店 大阪商船株式會北 大阪商船株式會北

●青島上海行

① 大連汽船



色の 白くな 0 が

上品にそして清新な 生れつき色が白い わる光も消 やうな白さに is

年ぱいの方にも

あぶら性の方やー

落附い

た美しい

お化粧

かい 出

來ます

脂肪の 自然にかくれ

油斷してゐると一生取 宅自 城寄温 / 湯の

毛皮鞣染、色

北海道行

ら大切な

無いた。 一大学のでは、 一大学の せられよる一時押へのトンプクで無く数せずば効果なし、高貴寮庄村のドン

日下齒科醫院 電影問於

職豊田洋行談

御試薬の上は全國生村の 一人一回限り へ 五十銭のを急送するとお来りなどふ で金十銭也を

たりする事があります。

之に對する

理想の治療法

堅絕 實對

炎の如き大病を遺起し命を取られ

いねねこめ 理相

清信

らうと思つてさ……」
らうと思つてさ……」
らうと思つてさ……」
たわけなんだね。楽銃たんかひか
たわけなんだね。楽銃たんかひか

そのうちには姉さんが出て來るだ

してるたのさ、

「たいつは大した代物ですが、なられていつは大した代物ですからね、

婦人病の

原因と症狀

銃をのせて見せた。

標式なその拳

しんと雌まった危機一髪を、

は本當らしい

落ちた後のやらならを<u>感さをおぼ</u> えて、今更のやらにぞつとなつた

れで僕は小森の蹴へ行つたんだよれで僕は小森の蹴へ行つたんだよい……行つたところで、隼の龍吉は小森家ぢや嬢はれたものだ、仕方

返しのつかぬ不幸を來す

へ御拂込あれば 助膜には

聖 本 組 大連市栗町二

行

代理店

十二万 日後六時

●歐洲行{新嘉改樂山} あんですれ

画際運輸就大連支店 (電話三一五一番) (電話三一五一番)

行行行版

国大

丸一二十六